

# 平成30年度 第2回 岐阜県道路交通渋滞対策推進協議会

日時：平成31年2月8日(金) 10:00～  
場所：岐阜国道事務所 南棟2階 大会議室

## 議 事 次 第

### 1. 開 会

### 2. 挨拶

### 3. 議 事

1. これまでの取り組み経緯
2. 基本方針の改定
3. 今年度実施の主な取り組み
4. 来年度の主な取り組み予定
5. 県全体の交通状況・トピック等

### 4. 閉 会

#### ○配布資料

【資料-1】 岐阜県道路交通渋滞対策推進協議会規約

【資料-2】 平成30年度第2回岐阜県道路交通渋滞対策推進協議会 会議資料

# 岐阜県道路交通渋滞対策推進協議会規約

## 第1条（名称）

本協議会は、「岐阜県道路交通渋滞対策推進協議会」（以下、「協議会」という）と称する。

## 第2条（目的）

協議会は、公安委員会、道路管理者及び中部運輸局の3者が協力するとともに、道路利用者の意見を反映して、岐阜県内における道路交通の渋滞解消と、円滑な道路交通の実現に寄与することを目的とする。

## 第3条（組織）

協議会は、中部地方整備局、中部運輸局、岐阜県警察本部、岐阜県、中日本高速道路株式会社により組織し、その構成員は別紙－1に示すとおりとする。ただし、会長が必要と認めた場合は、構成員以外の出席又は意見を求めることができる。

## 第4条（協議事項）

1. データに基づく客観的な分析により、課題の大きな箇所を抽出。
2. 道路利用者の意見や地域性を反映した評価軸の検討により、地域の実感と整合した課題箇所を抽出。
3. ソフト・ハードを含めた対策の検討。
4. その他、本協議会目的の達成に寄与する事項。

## 第5条（協議会の招集・運営・進行）

協議会の招集・運営・進行は、会長がこれにあたることとする。

## 第6条（検討部会）

1. 協議会は第4条に関する具体的な検討を行なわせるため、各圏域毎に下記渋滞対策検討部会（以下「部会」という）を置く。  
岐阜都市圏渋滞対策検討部会  
東濃圏域渋滞対策検討部会  
飛騨地域渋滞対策検討部会
2. 部会の長は直轄国道事務所の副所長（技）とする。
3. 各部会の構成員は別紙－2に示すとおりとする。ただし、部会長が必要と認めたときは、部会構成員以外の者の出席又は意見を求めることができる。
4. 部会は検討結果を協議会に報告する。
5. 部会の招集・運営・進行は部会長がこれにあたることとする。

## 第7条（事務局）

1. 協議会の事務局の構成は  
国土交通省中部地方整備局 岐阜国道事務所  
岐阜県警察本部 交通部 交通規制課  
岐阜県 県土整備部 道路建設課  
とし、事務局窓口は岐阜国道事務所計画課に置く。
2. 部会の事務局は各圏域の直轄国道事務所の担当課に置く。
3. 事務局は、会議の円滑なる運営にあたらなければならない。

## 第8条（その他）

本規約に規定されていない事項については、協議会に諮り決定することとする。

< 附 則 >

1. 本規約は、平成5年6月15日をもって有効とする。
2. 「岐阜地区道路交通渋滞対策協議会」（昭和63年10月13日）、「岐阜地区道路交通円滑化対策連絡会議」（昭和63年12月22日）、「岐阜県道路交通渋滞対策推進協議会」（平成2年12月5日）、「岐阜県道路交通円滑化対策連絡会議」（平成2年12月17日）は平成5年6月15日をもって解散する。
3. 平成5年9月9日一部規約改正。
4. 平成6年8月26日一部規約改正。
5. 平成9年9月29日一部規約改正<運輸局組織変更>
6. 平成17年10月25日一部規約改正<検討部会設置>
7. 平成18年3月27日一部規約改正<組織変更>
8. 平成19年3月23日一部規約改正<組織変更>
9. 平成24年6月26日一部規約改正<オブザーバー設置>
10. 平成25年9月11日一部規約改正
11. 平成27年9月29日一部規約改正
12. 平成28年7月27日一部規約改正
13. 平成29年7月27日一部規約改正
14. 平成30年8月1日一部規約改正

(別紙-1)

岐阜県道路交通渋滞対策推進協議会  
構 成 員

区 分	所 属 機 関	所属部署および役職
会 長	国土交通省中部地方整備局	岐阜国道事務所長
委 員	国土交通省中部地方整備局	道路部 道路計画課長
		道路部 地域道路課長
		道路部 交通対策課長
		建政部 都市整備課長
		多治見砂防国道事務所長
		高山国道事務所長
	国土交通省中部運輸局	交通政策部 計画調整官
	岐阜県警察本部	交通部 交通企画課長
		交通部 交通規制課長
	岐阜県	県土整備部 道路建設課長
		県土整備部 道路維持課長
		都市建築部 都市政策課長
		都市建築部 都市整備課長
		都市建築部 都市公園整備局 公共交通課長
	中日本高速道路(株)名古屋支社	総務企画部 企画調整チームリーダー
保全・サービス事業部 交通技術チームリーダー		
オブザーバー	岐阜県トラック協会	専務理事
	岐阜県バス協会	専務理事
	岐阜県タクシー協会	専務理事
20名		

事務局	国土交通省中部地方整備局	岐阜国道事務所
	岐阜県警察本部	交通部 交通規制課
	岐阜県	県土整備部 道路建設課

## 岐阜県道路交通渋滞対策推進協議会

## &lt;岐阜都市圏渋滞対策検討部会&gt;

区分	所属機関	所属	役職名
部会長	国土交通省中部地方整備局	岐阜国道事務所	副所長
委員	国土交通省中部地方整備局	岐阜国道事務所	計画課長
	国土交通省中部運輸局	岐阜運輸支局	首席運輸企画専門官
	岐阜県警察本部	交通部 交通企画課	課長補佐
		交通部 交通規制課	課長補佐
	岐阜県	県土整備部 道路建設課	企画係長
		県土整備部 道路維持課	市町村道係長
		都市建築部 都市政策課	施設計画係長
		都市建築部 都市整備課	街路係長
		都市建築部 都市公園整備局 公共交通課	企画調査係長
		岐阜土木事務所	道路課長
		大垣土木事務所	道路課長
		美濃土木事務所	道路課長
	可茂土木事務所	道路課長	
	岐阜市	企画部 交通総合政策課	課長
		基盤整備部 基盤整備政策課	課長
基盤整備部 道路建設課		課長	
建設部 道路課		課長	
大垣市	建設部 道路課	課長	
美濃加茂市	建設水道部 土木課	課長	
各務原市	都市建設部 建設管理課	課長	
オブザーバー	岐阜県トラック協会		専務理事
	岐阜県バス協会		専務理事
	岐阜県タクシー協会		専務理事

## &lt;東濃圏域渋滞対策検討部会&gt;

区分	所属機関	所属	役職名
部会長	国土交通省中部地方整備局	多治見砂防国道事務所	副所長
委員	国土交通省中部地方整備局	多治見砂防国道事務所	計画課長
	国土交通省中部運輸局	岐阜運輸支局	首席運輸企画専門官
	多治見警察署	交通第一課	課長
	岐阜県	県土整備部 道路建設課	企画係長
		都市建築部 都市政策課	施設計画係長
		多治見土木事務所	道路課長
	多治見市	建設部 道路河川課	課長
		都市計画部 都市政策課	課長
	土岐市	建設部 土木課	課長
		建設部 都市計画課	課長
	瑞浪市	建設部 都市計画課	課長
		建設部 土木課	課長
	東海西濃運輸(株)		岐阜東濃支店長
東濃鉄道(株)		乗合営業部長	
東鉄タクシー(株)		取締役 営業部長	

## &lt;飛騨地域渋滞対策検討部会&gt;

区分	所属機関	所属	役職名
部会長	国土交通省中部地方整備局	高山国道事務所	副所長
委員	国土交通省中部地方整備局	高山国道事務所	計画課長
	国土交通省中部運輸局	岐阜運輸支局	首席運輸企画専門官
	高山警察署	交通課	課長
	飛騨警察署	交通課	課長
	下呂警察署	交通課	課長
	岐阜県	高山土木事務所	道路課長
		古川土木事務所	道路課長
		下呂土木事務所	道路課長
	高山市	基盤整備部 維持課	課長
	飛騨市	基盤整備部 建設課	課長
	下呂市	建設部 土木課	課長
	高山市商工会議所		参事
	濃飛乗合自動車(株)	運輸事業本部	高山営業所長
	飛騨運輸(株)	輸送部	次長

平成30年度

# 第2回 岐阜県道路交通渋滞対策推進協議会

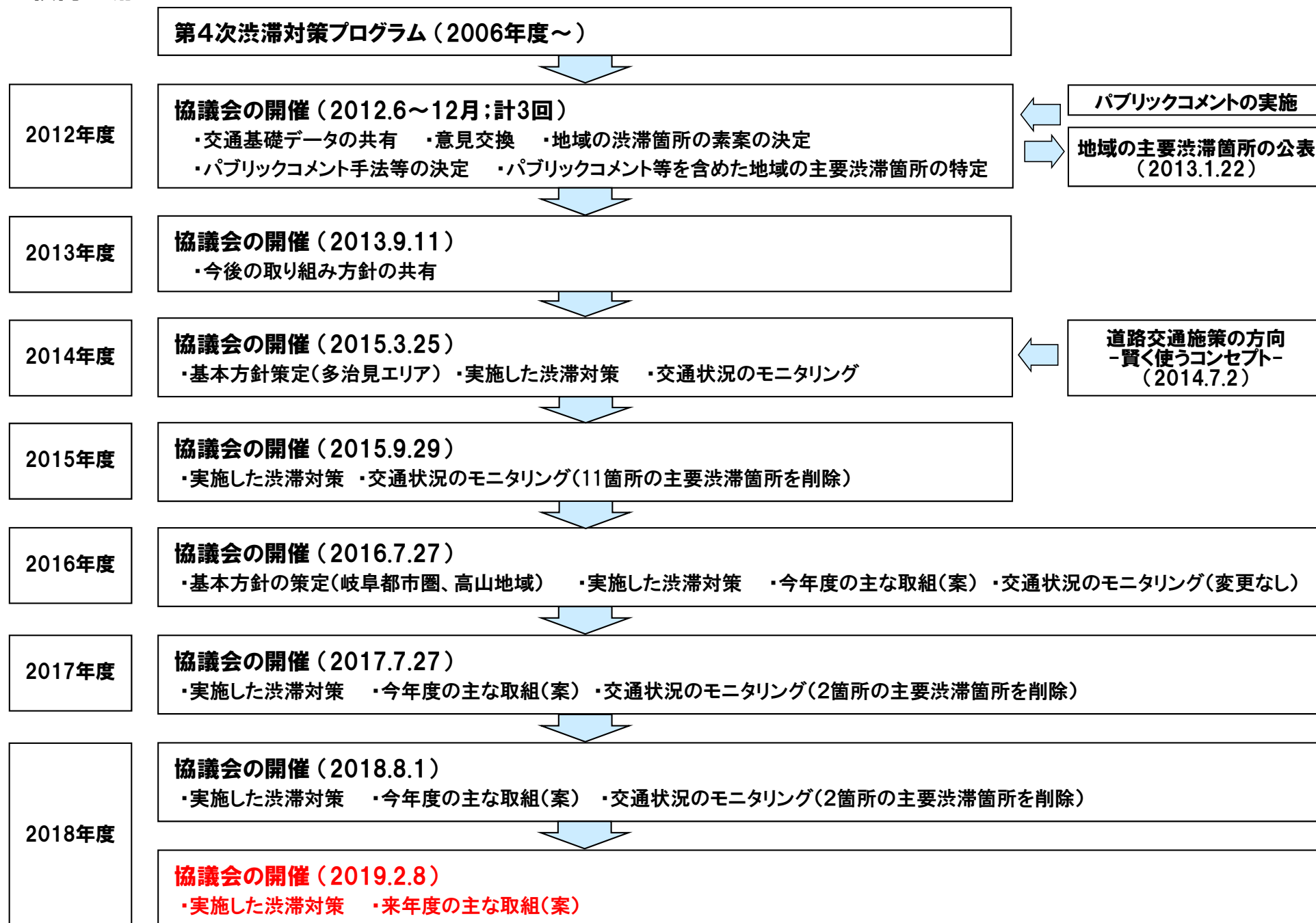
## 【会議資料】

1. これまでの取り組み経緯	1
2. 基本方針の改定	12
3. 今年度実施の主な取り組み	15
4. 来年度の主な取り組み予定	25
5. 県全体の交通状況・トピック等	30

# **1. これまでの取り組み経緯**

# 1. これまでの取り組み経緯

## 1-1 検討の流れ





# 1. これまでの取り組み経緯

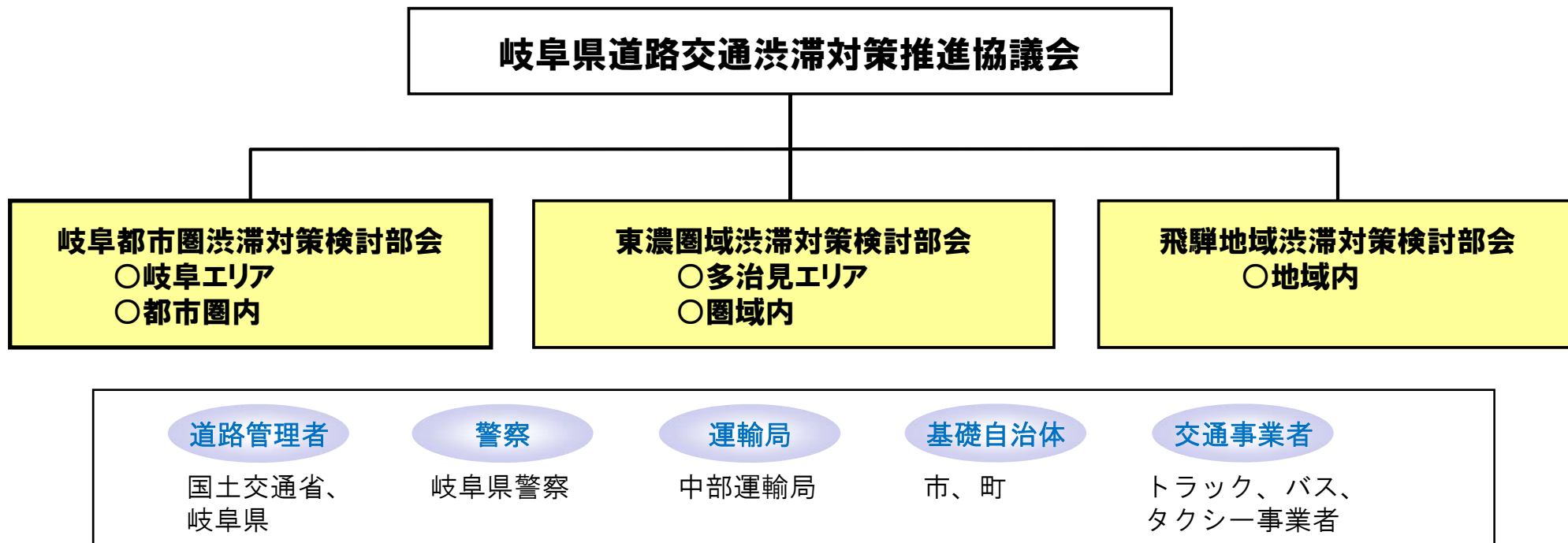
## 1-2 検討体制等

### (1) 岐阜県道路交通渋滞対策推進協議会の進め方

- 岐阜県内における道路交通渋滞の解消を目的に、岐阜都市圏・東濃圏域・飛騨地域における課題箇所の把握、円滑な道路交通の実現に向けた渋滞対策の効果・評価・検証を行う。
- 各エリアの渋滞(交通)をマネジメントしていく取組を継続的に進めていくとともに、主要渋滞箇所のモニタリング結果を成果として公表する。

### (2) 検討部会の進め方

- 2012年度において公表された「地域の主要渋滞箇所」について、エリア毎に関係機関と連携し、対策メニューの検討等を進める。
- 対策メニューは、各エリアの実情に応じ、柔軟な対策を検討するものとする。



# 1. これまでの取り組み経緯

## 1-3 地域の主要渋滞箇所(一般道)

2018.8時点

岐阜県内主要渋滞箇所（一般道）一覧図

主要渋滞箇所数	集約されるエリア数	集約される区間数	単独箇所数
171箇所	2エリア ※51箇所が含まれる	20区間 ※47箇所が含まれる	73箇所

**凡例**

<主要渋滞箇所>

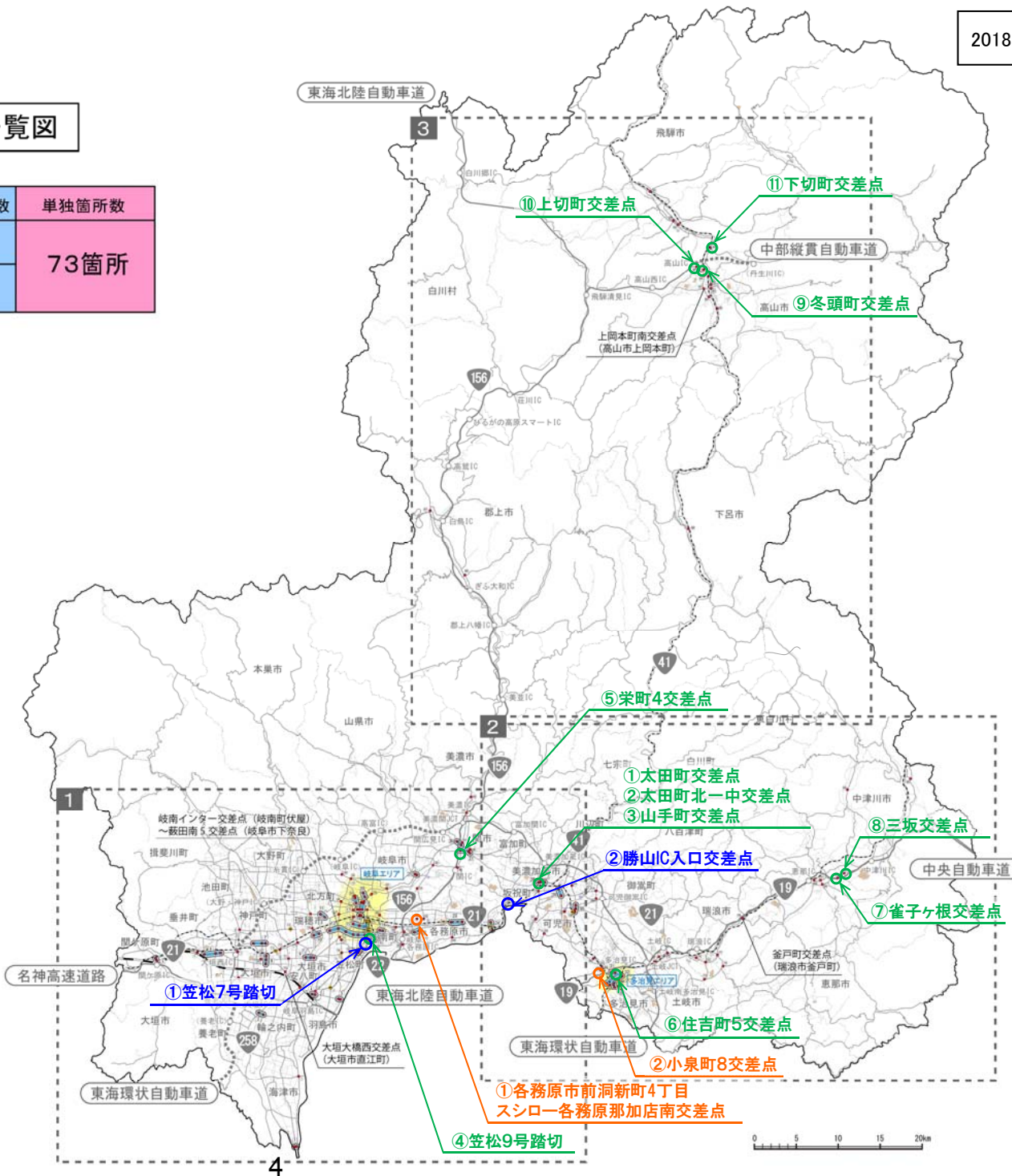
- 2015年削除箇所(11箇所)
- 2017年削除箇所(2箇所)
- 2018年削除箇所(2箇所)
- 箇所
- ◆ 箇所(踏切)
- 区間
- エリア

<道路種別>

- 高速道路
- 一般県道以上
- 市町村道
- 主な工場等
- 主な大規模商業施設

エリア：都市部等、混雑区間・箇所が面的に広がっており、複数路線に跨り複数の主要渋滞箇所を含む区域

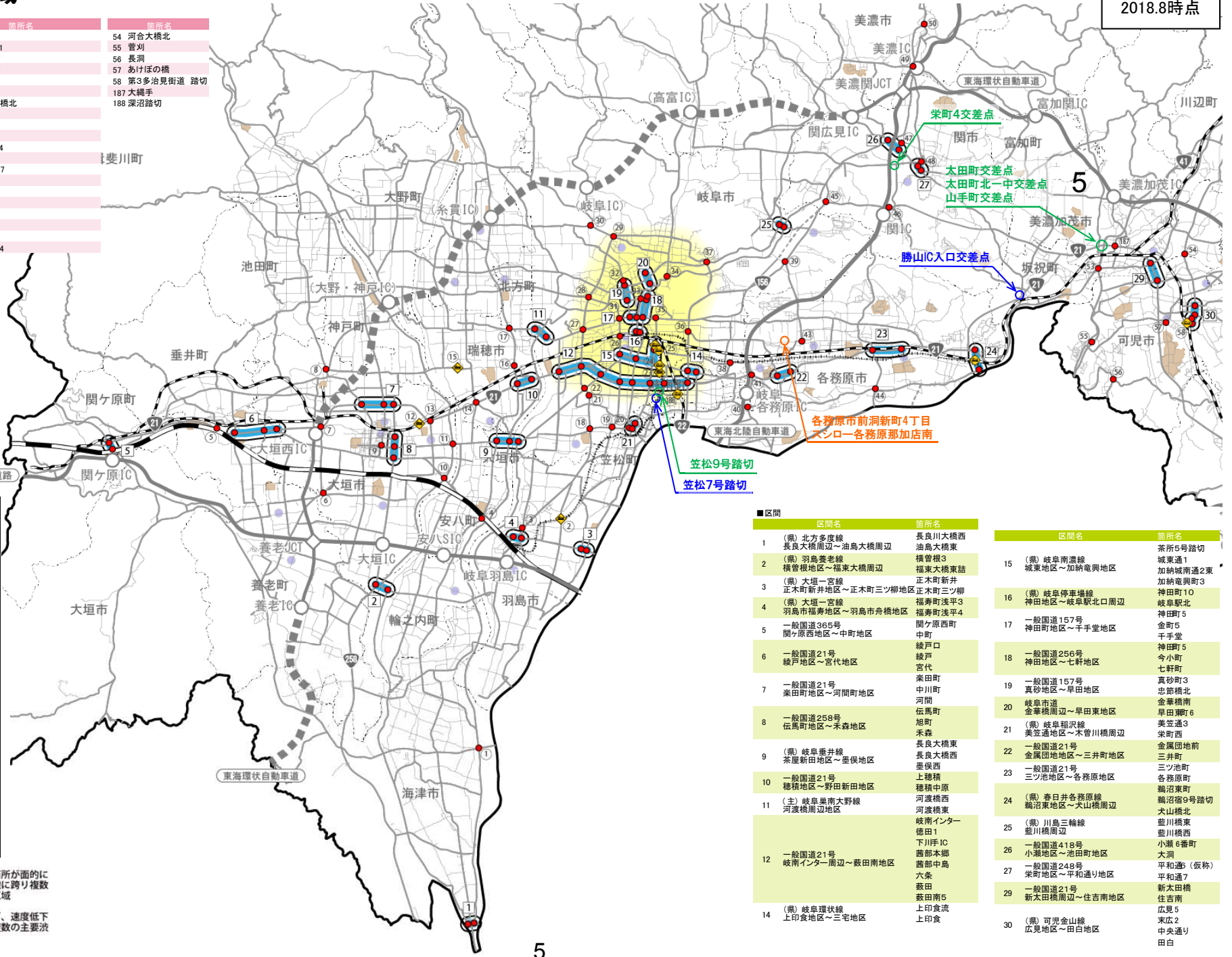
区間：交差点等が連坦するなど、速度低下箇所が連続しており、複数の主要渋滞箇所を含む区間



# ■地域の主要渋滞箇所(拡大図)

## ①岐阜・西濃地域

箇所名	箇所名	箇所名
1 東海大橋西	31 徹明通7	54 河合大橋北
2 不破一色7号踏切	32 早田大通1	55 菅刈
3 大西	33 裁判所前	56 長岡
4 大森	34 長良橋南	57 あけぼの橋
5 御所野	35 金園町4	58 第3多治見街道 踏切
6 綾野5南	36 入舟町5	187 大編手
7 松	37 駒飼い大橋北	188 深沼踏切
8 赤坂新橋西	38 高田3	
9 郭町	39 岩田	
10 大垣大橋西	40 米野東	
11 揖斐大橋西	41 那加線74	
12 加賀野道 踏切	43 不動丘	
13 和合	44 前渡東町7	
14 下牛牧	45 山田	
15 十九条 踏切	46 倉知西	
16 別府北	47 池田町	
17 馬場	48 本町8	
18 柳津小学校前	49 下松森	
19 本郷	50 泉町	
20 東塚4	53 太田本町4	
21 中鶴3西		
22 西鶴1		
23 岐阜南0号 踏切り		
24 岐阜南6号踏切		
25 茶所1号踏切		
26 加納新本町4		
27 鏡島精華1		
28 菅生6		
29 正木土居		
30 折立福葉		



2018.8時点

**凡例**

<主要渋滞箇所>

- 2015年削除箇所 (5箇所)
- 2017年削除箇所 (2箇所)
- 2018年削除箇所 (1箇所)
- 箇所
- ◆ 箇所(踏切)
- 区間
- エリア

<道路種別>

- 高速道路
- 一般国道以上
- 市町村道
- 主な工場等
- 主な大規模商業施設

エリア：都市部等、混雑区間・箇所が面的に広がっており、複数路線に跨り複数の主要渋滞箇所を含む区域

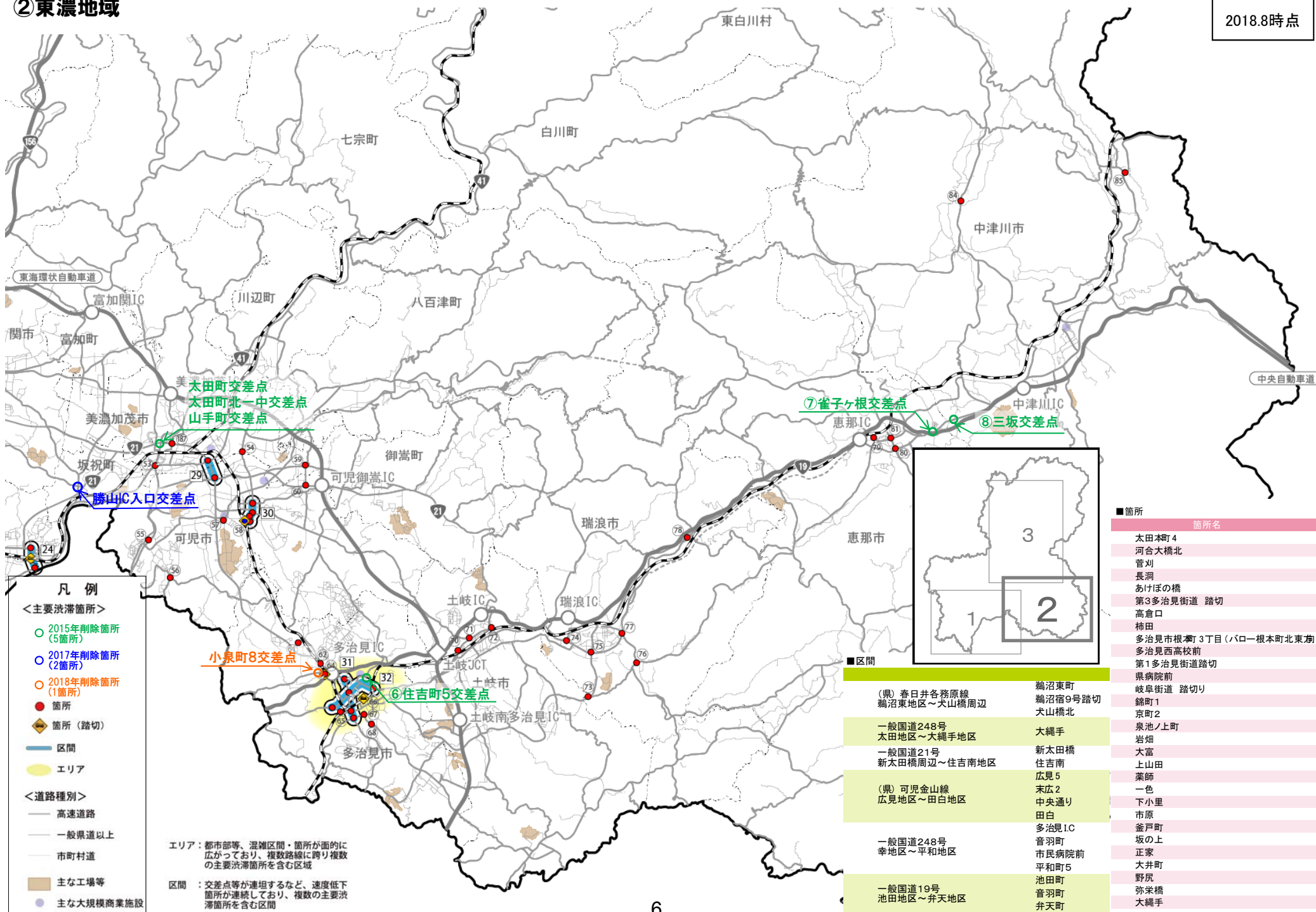
区間：交差点等が連坦するなど、速度低下箇所が連続しており、複数の主要渋滞箇所を含む区間

区間	区間名	箇所名	区間名	箇所名	
1	(県) 北方多度線 長良大橋周辺～油島大橋周辺	長良川大橋西 油島大橋東	15	(県) 岐阜南濃線 城東地区～加納竜岡地区	茶所5号踏切 城東通1 加納城南通2東 加納竜岡町3
2	(県) 羽島養老線 横菅根地区～福東大橋周辺	横菅根3 福東大橋東詰	16	(県) 岐阜停車場線 神田地区～岐阜駅北口周辺	神田町10 岐阜駅北 神田町5
3	(県) 大垣～宮線 正木町新井地区～正木町三ツ柳地区	正木町新井 正木町三ツ柳	17	一般国道157号 神田町地区～千手堂地区	金町5 千手堂 神田町5
4	(県) 大垣～宮線 羽島市福寿地区～羽島市舟橋地区	福寿町浅平4 関ヶ原西町中町	18	一般国道256号 神田地区～七軒地区	今小町 七軒町
5	一般国道365号 関ヶ原西地区～中町地区	関ヶ原西町中町	19	一般国道157号 真砂地区～早田地区	真砂町3 忠節橋北
6	一般国道21号 綾戸地区～宮代地区	綾戸口 綾戸 宮代	20	岐阜市道 金華橋周辺～早田東地区	金華橋南 早田東町6
7	一般国道21号 桑田町地区～河間町地区	桑田町中川町 河間	21	(県) 岐阜稲沢線 美笠通地区～木管川橋周辺	美笠通3 茨町西
8	一般国道258号 伝馬町地区～末森地区	伝馬町旭町 末森	22	一般国道21号 金属団地区～三井町地区	金属団前 三井町
9	(県) 岐阜垂井線 茶屋新田地区～墨俣地区	長良大橋東 長良大橋西 墨俣西	23	一般国道21号 三ツ池地区～各務原地区	三ツ池町 各務原町
10	一般国道21号 穂積地区～野田新田地区	上穂積 穂積中原	24	(県) 春日井各務原線 鵜沼東地区～犬山橋周辺	鵜沼東町 鵜沼宿9号踏切 犬山橋北
11	(主) 岐阜皇南大野線 河渡橋周辺地区	河渡橋西 河渡橋東	25	(県) 川島三輪線 藍川橋周辺	藍川橋西 藍川橋東
12	一般国道21号 岐阜南インター周辺～萩田南地区	岐阜南インター 徳田1 下川手IC 小瀬地区～池田町地区	26	一般国道419号 小瀬地区～池田町地区	小瀬6番町 大洞
14	(県) 岐阜環状線 上印食地区～三宅地区	上印食流 上印食	27	一般国道249号 栄町地区～平和通り地区	平和通(仮称) 平和通7
			29	一般国道21号 新太田橋周辺～住吉南地区	新太田橋 住吉南
			30	(県) 可児金山線 広見地区～田白地区	広見5 末広2 中央通り 田白

# ■地域の主要渋滞箇所(拡大図)

## ②東濃地域

2018.8時点



- 凡例**
- <主要渋滞箇所>
- 2015年削除箇所 (5箇所)
  - 2017年削除箇所 (2箇所)
  - 2018年削除箇所 (1箇所)
  - 箇所
  - ◆ 箇所(踏切)
  - 区間
  - エリア
- <道路種別>
- 高速道路
  - 一般県道以上
  - 市町村道
- 主な工場等
- 主な大規模商業施設

エリア：都市部等、混雑区間・箇所が面的に広がっており、複数路線に跨り複数の主要渋滞箇所を含む区域

区間：交差点等が連坦するなど、速度低下箇所が連続しており、複数の主要渋滞箇所を含む区間

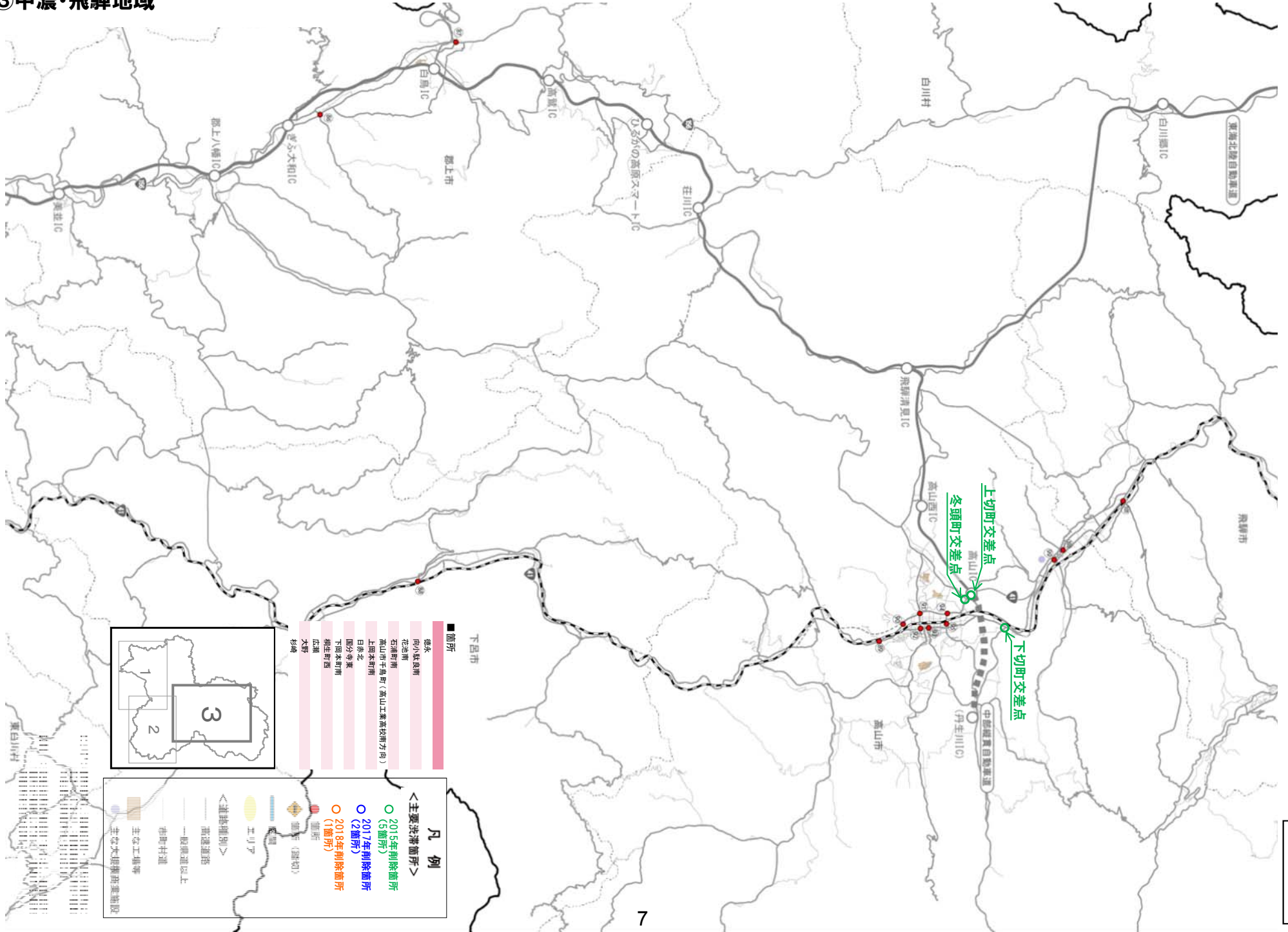
■箇所	
箇所名	
太田本町4	
河合大橋北	
菅刈	
長洞	
あけぼの橋	
第3多治見街道 踏切	
高倉口	
柿田	
多治見市根柵3丁目(パロー根本町北東角)	
多治見西高校前	
第1多治見街道踏切	
県病院前	
岐阜街道 踏切り	
錦町1	
京町2	
泉地ノ上町	
岩畑	
大富	
上山田	
薬師	
一色	
下小里	
市原	
釜戸町	
坂の上	
正家	
大井町	
野尻	
弥栄橋	
大縄手	

■区間	
(県)春日井各務原線 鵜沼東地区～大山橋周辺	鵜沼東町 鵜沼宿9号踏切 犬山橋北
一般国道248号 太田地区～大縄手地区	大縄手
一般国道21号 新太田橋周辺～住吉南地区	新太田橋 住吉南
(県)可児金山線 広見地区～田白地区	広見5 末広2 中央通り 田白
一般国道248号 幸地区～平和地区	多治見I.C 音羽町 市民病院前 平和町5
一般国道19号 池田地区～弁天地区	池田町 音羽町 弁天町

# ■地域の主要渋滞箇所(拡大図)

## ③中濃・飛騨地域



2018.8時点

# 1. これまでの取り組み経緯

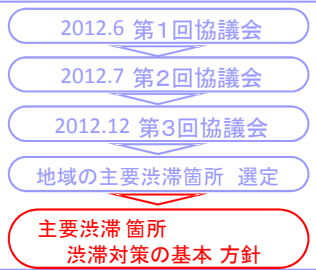
## 1-4 岐阜県全体の渋滞対策の基本方針(2013年9月11日策定)

### 検討経緯

- 岐阜県内における道路の渋滞対策を効率的に進めていくために、「岐阜県道路交通渋滞対策推進協議会」※(以下「協議会」)において、道路利用者のみならずが実感している渋滞箇所等を「地域の主要渋滞箇所」として選定しました。
- このたび、「地域の主要渋滞箇所」に対する基本方針を「検討部会」にて検討しました。

※「岐阜県道路交通渋滞対策推進協議会」の構成員

国土交通省中部地方整備局、中部運輸局、岐阜県警察、岐阜県、中日本高速道路(株)、岐阜県トラック協会、岐阜県バス協会、岐阜県タクシー協会



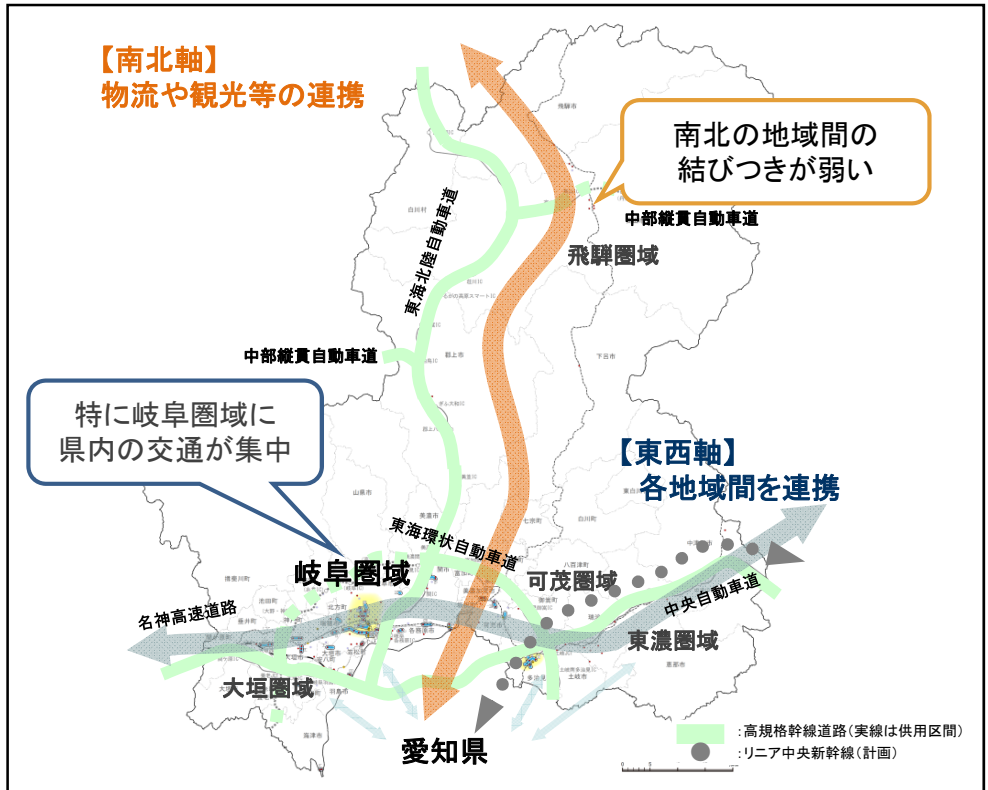
## 1. 岐阜県の概況

	概要
岐阜県の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>岐阜県は日本の中央に位置し広大な面積を有する反面、3000m級の山々から海拔0mの輪中地帯まで起伏に富んだ地形で構成されているため、可住地面積は県土の20%と少なく、山間部ではそれが点在する構造。</li> <li>県内の交通軸は、福井・滋賀と長野を結ぶ東西軸、太平洋側と日本海側を結ぶ南北軸を形成しており、東西軸は各圏域間の連携軸、南北軸は物流や観光の連携軸としての役割を果たしている。</li> <li>交通流動は、岐阜圏域を中心とした東西の大垣、可茂、東濃圏域の結びつきが強く、県間ではこの4地域と愛知県との結びつきが強い。一方で南北の地域間の結びつきが弱くなっているのが現状。</li> <li>県内の旅客輸送の約9割は自動車輸送され、人や物の流動は自動車に依存する割合が非常に高い。</li> <li>県内の高規格幹線道路は、既に中央道、名神高速が供用済みのほか、東海北陸道、東海環状道、中部縦貫道の自動車道が事業中。また、東濃地域にリニア中央新幹線が計画中。</li> </ul>
道路交通状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>県民活動に著しく影響を与えている道路交通渋滞は、朝夕のピーク時や観光シーズンの交通集中により、県内各所で発生。</li> <li>特に結びつきが強い岐阜圏域を中心とした圏域間や、愛知県とのアクセス道路に集中。</li> </ul>

## 2. 方向性

	概要
総合対策等	<ul style="list-style-type: none"> <li>まちなかの公共交通を確保するため、商業集積地域を経由する公共交通網の整備や、公共交通機関の利便性向上に向けた取組を促進する。</li> <li>公共交通が便利で使いやすい交通体系とし、徒歩や自転車利用等の環境整備により、『自動車』から『公共交通』・『徒歩・自転車』への転換を促す施策を進める。</li> <li>岐阜エリア: 岐阜市総合交通戦略(岐阜市)</li> <li>多治見エリア: 先導的都市環境形成計画(多治見市)など</li> </ul>
道路整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>バイパス整備・環状道路によるネットワーク整備や、現道拡幅、交差点改良、踏切除去・改良等による交通円滑化・ボトルネック対策を進める。</li> </ul>

## 3. 岐阜県全体の交通ネットワークイメージ



### 渋滞対策の基本方針

■ バイパスや環状道路の整備により交通容量の拡大を図るとともに、ソフト対策による渋滞軽減への取り組みを図ります。関係者で構成される検討部会において、更なる対策検討及び対策効果を検証してまいります。

#### (検討部会体制)

道路管理者

国土交通省、岐阜県

警察

岐阜県警察

運輸局

中部運輸局

基礎自治体

岐阜市、多治見市、高山市など

交通事業者

トラック・バス・タクシー事業者など

その他

学識経験者など

# 1. これまでの取り組み経緯

## 1-5 多治見エリアの渋滞対策の基本方針(2015年3月25日策定)

### 基本方針

◇ 多治見市街地へ集中・流入する通勤交通・生活交通等に対して、公共交通への転換を促すために、多治見市総合交通戦略に基づいた路線バス・コミュニティバスの利用促進策(乗継割引)を実施するとともに、交通の分散・迂回等を図るために、内環状道路の整備検討を進めるとともに、国道248号多治見IC交差点の改良を推進するなど、ソフト・ハードを含めた対策を検討・実施します。

### (1) エリアの概況

#### 多治見エリアの地域特性

- 多治見市は、人口約11万人であり、東濃地域の中心都市である。
- 人口は、多治見駅を中心とした市街地部や、北部・南部地域の住宅団地に集中。
- 多治見市北部に位置する可児市・御嵩町には大規模事業所が多く集積している。
- 市街地部には、多治見駅や市民病院等の交通・生活拠点等が立地している。
- 東西にJR中央本線および土岐川があり、市街地部を南北に分断している。

#### 多治見エリアの交通特性

- 多治見市は、北部に中央自動車道多治見ICが位置し、国道19号(一)武並土岐多治見線(東西軸)と国道248号(南北軸)が一般道路の東西-南北の幹線道路軸を形成。
- 多治見市民の交通手段の約7割、また多治見駅を端末とする交通手段の約4割が自動車であるなど、自動車依存率が著しく高い。
- 国道19号は、岐阜県東濃地域と愛知県(春日井市、名古屋市等)とを結ぶ都市間の産業交通を分担しており、大型車混入率が高い。

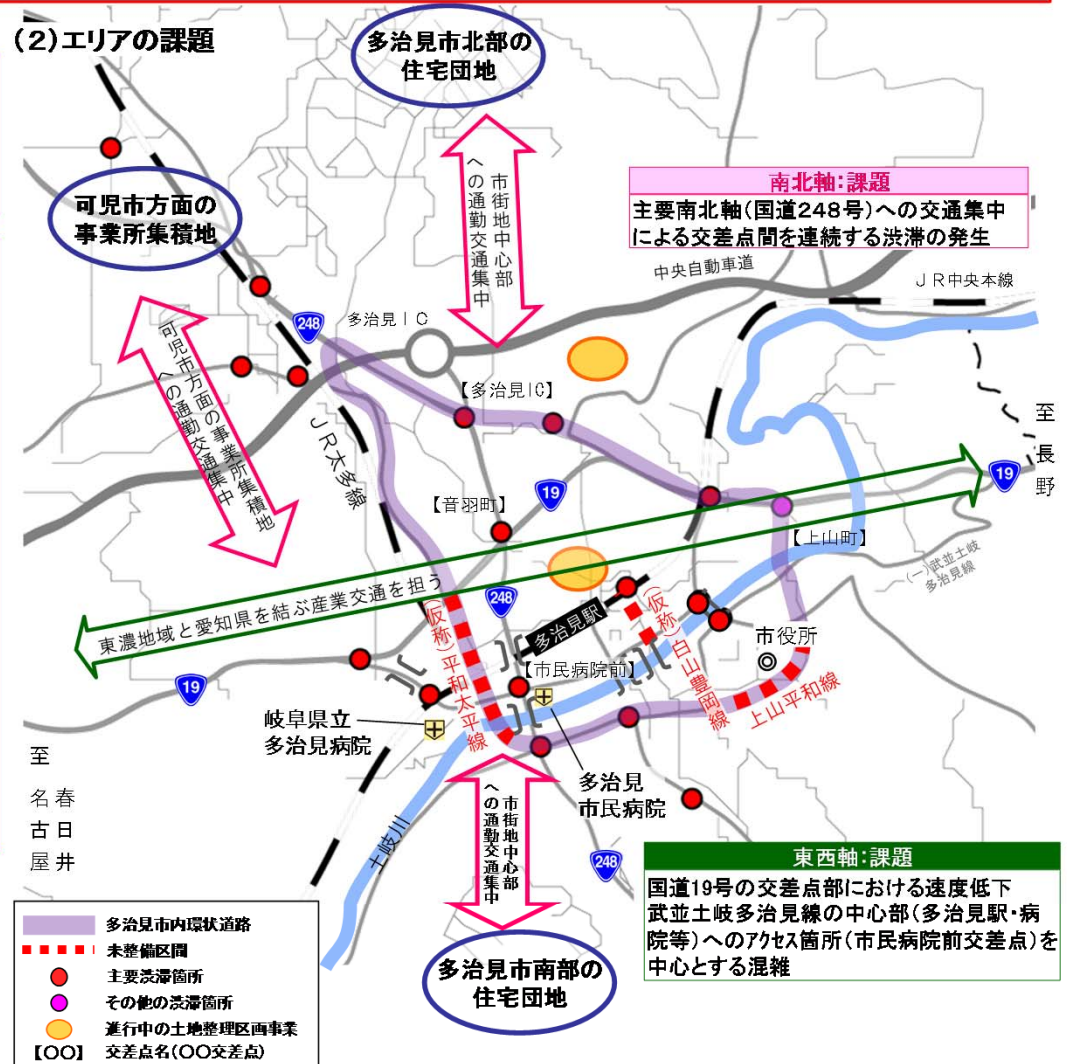
#### 【現状の課題】

- 朝夕ピーク時は、北部・南部住宅団地と多治見駅、南部住宅団地と北部事業所集積地を往来する通勤交通が卓越。南北道路では、鉄道・河川を跨線・渡河できる国道248号などの特定路線に交通が集中し、著しい速度低下が発生。
- 国道19号、(県)武並土岐多治見線などの東西道路では、南北道路との交差点部にて局所的な速度低下が発生。
- 市街地部の道路では、日中も生活交通等の集中により慢性的な速度低下が発生。

#### 【将来像】

- “「中心の再生」を支援”、“公共交通との連携を強化”、“都市内交通の円滑な移動を支援”、“他都市との連携を強化”する道路づくりを道路網整備の基本方針とする。(多治見市都市計画マスタープラン)
- 環状型道路網を配置することで通過交通を削減し、環境にやさしい安心・安全な道路づくりを進める。(多治見市都市計画マスタープラン)
- 市街地南北方向について、道路の交通容量を拡大し、渋滞緩和を図る。(多治見市交通対策協議会)

### (2) エリアの課題



### (3) 対策メニュー

	対策メニュー
総合対策等	<ul style="list-style-type: none"> <li>- 多治見市総合交通戦略に基づいた市内全線の路線バスやコミュニティバスの利用促進施策(乗継割引・料金施策)等のソフト施策を進め、公共交通への転換を促し、交通渋滞の緩和を進める。</li> </ul>
道路整備等	<ul style="list-style-type: none"> <li>- 南北軸において、市街地へ流入する通勤交通等を分散・迂回させるために、内環状道路(仮称平和太平洋線等)および(仮称)白山豊岡線の整備検討を進めるとともに、南北軸(国道248号)と中央自動車道が接続する多治見IC交差点の改良を実施する。</li> <li>- 東西軸において、南北道路との交差点における局所的な速度低下の改善を図るため、国道19号及び県道の交差点改良の実施を検討する。</li> </ul>

### (エリアWG体制)※



※「協議会」構成組織を中心とし、必要に応じ関係者の出席を求める

# 1. これまでの取り組み経緯

## 1-6 岐阜都市圏の渋滞対策の基本方針(2016年7月27日策定)

### 基本方針

- ①岐阜都市圏の重要な軸である東西軸の円滑化を図るとともに、東西軸上の重要な拠点である岐阜市、大垣市、各務原市、美濃加茂市それぞれの計画に基づき、渋滞対策としてハード・ソフトの両輪により対策を推進する。
- ②対策の推進に当たっては、各道路管理者と交通管理者が連携し、継続的にモニタリングを実施し、具体的な対策メニューを検討していく。

### (1) 岐阜都市圏の概況

#### 岐阜都市圏の地域特性

- ・岐阜都市圏は、人口の上位3都市に入る岐阜市、大垣市、各務原市が東西に分布。
- ・岐阜都市圏は、製造品出荷額の岐阜県上位10都市に入る各務原市、大垣市、美濃加茂市、岐阜市等が東西に分布。
- ・岐阜都市圏の人口・産業集積地は東西軸に集中。

#### 岐阜都市圏の交通特性

- ・代表交通手段分担の約70%が自動車であり、自動車依存度が高い地域。
- ・隣接都市間のつながりが強く、大垣市～岐阜市～各務原市間の交通流動が多い。
- ・名神高速、東海北陸道、東海環状道、国道21号等が広域交通軸、岐阜都市圏の放射軸、環状軸等の道路網の骨格を形成。

#### 【現状の課題】

- ・国道21号は隣接都市間を結ぶ主要な幹線道路であるが、主要渋滞区間・箇所が集中しており円滑性が確保されていない。
- ・岐阜市中心部においても、主要渋滞区間・箇所が集中。

#### 【将来像】

- ・広域的交流を推進する道づくり(県土整備ビジョン)
- ・幹線バス路線の定時性・速達性の確保(岐阜市総合交通戦略)
- ・中心市街地や地域生活圏相互を連絡する道路NWの強化(岐阜市都市計画MP)
- ・幹線道路である国道・県道等の整備促進(大垣市総合計画)
- ・広域幹線やその交差道路の渋滞緩和を目的に整備推進(各務原市都市計画MP)
- ・広域間連携に資する道路整備を促進(美濃加茂市都市計画MP)

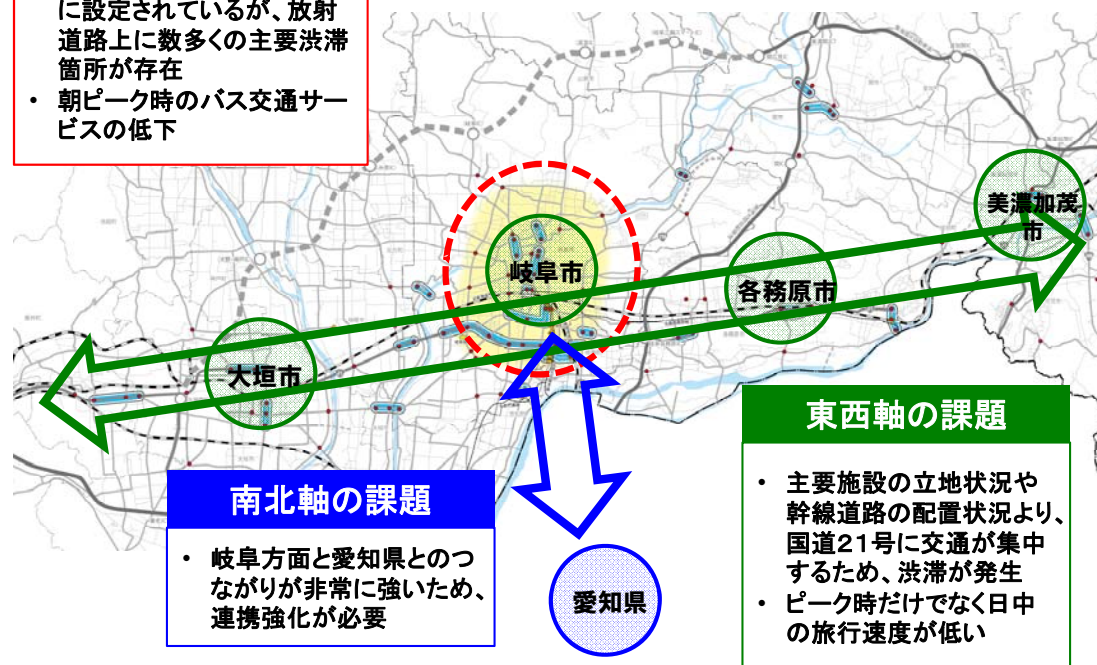
### (3) 対策メニュー

	対策メニュー
総合対策等	・岐阜市総合交通戦略に基づいた公共交通の利用促進策(市内の路線バスの利便性向上策としてバス優先レーンやPTPSの設置等)などのソフト対策を進め、公共交通への転換を促すことで交通渋滞の緩和を目指す。
道路整備等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東西軸において、岐阜県南部の主要都市を結ぶ幹線道路の交通容量拡大を図るため、国道21号の整備(新設、拡幅、局所改良)を推進するとともに、国道21号の並行路線(国道248号太田バイパス、新所平島線、赤坂垂井線等)や交差道路(扶桑各務原線)の整備も推進する。</li> <li>・南北軸において、岐阜方面と愛知県との連携を強化するため、交通容量拡大を図る。</li> <li>・岐阜市中心部において、都市内の交通容量拡大を図るため、国道156号の整備や(都)岐阜駅城田寺線等の整備を推進する。</li> </ul>

### (2) 岐阜都市圏の課題

#### 岐阜市中心部の課題

- ・幹線バス路線は放射道路に設定されているが、放射道路上に数多くの主要渋滞箇所が存在
- ・朝ピーク時のバス交通サービスの低下



#### 南北軸の課題

- ・岐阜方面と愛知県とのつながりが非常に強いため、連携強化が必要

#### 東西軸の課題

- ・主要施設の立地状況や幹線道路の配置状況より、国道21号に交通が集中するため、渋滞が発生
- ・ピーク時だけでなく日中の旅行速度が低い

### (検討部会体制)<sup>※</sup>



※「協議会」構成組織を中心とし、必要に応じ関係者の出席を求める



# 1. これまでの取り組み経緯

## 1-7 高山地域の渋滞対策の基本方針(2016年7月27日策定)

### 渋滞対策の基本方針

◇高山市街地は、高山祭、ゴールデンウィーク、お盆等の観光繁忙期において、多くの観光交通が東西軸(国道158号)に集中するため、交通の分散を図るための情報提供の実施や、高山市街地での駐車場を探すための交通を抑制するためのフリンジ駐車場への誘導、およびフリンジ駐車場と中心部のアクセス改善を検討・実施します。

### (1)エリアの概況

#### 高山地域の地域特性

- ・高山市は、人口約9万人であり、飛騨地方の中心に位置している。
- ・高山市の人口は、将来的に減少傾向であるが、観光客入込客数は増加傾向である。
- ・古い街並みや高山陣屋などの観光資源が豊富で、年間約430万人(2015年)の観光客が来訪している。

#### 高山地域の交通特性

##### 【交通特性】

- ・高山市は、西部に中部縦貫自動車道高山西IC、北部に高山ICが位置し、国道41号(南北軸)、国道158号(東西軸)が一般道路の東西・南北の幹線道路軸を形成している。
- ・南北軸を形成する国道41号は休日に比べ平日の交通量が多いのに対し、東西軸を形成する国道158号や中部縦貫自動車道は休日の交通量が多い。
- ・GWやお盆などの観光繁忙期の交通量の増加率は、南北軸の国道41号よりも東西軸の国道158号や中部縦貫道の方が大きい
- ・高山国府バイパスの整備により、国道41号の渋滞は概ね緩和され、観光繁忙期においても走行性は担保されている。
- ・観光繁忙期には、常設駐車場の多くが満車となり、高山市中心部の渋滞要因の一つとなる。

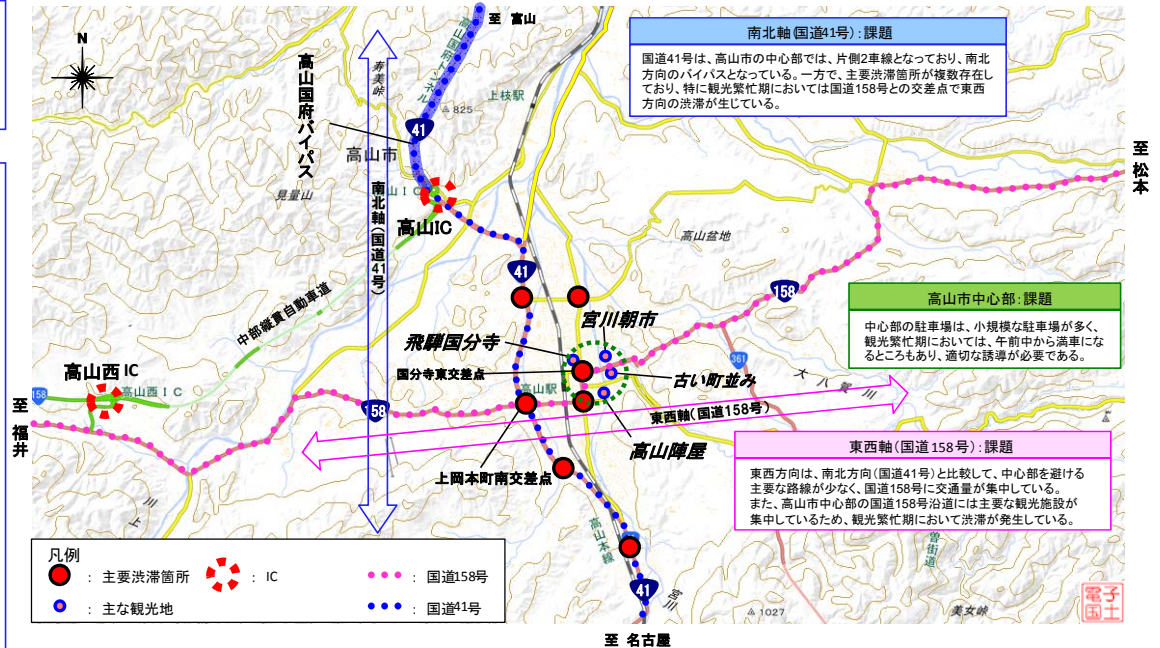
##### 【現状の課題】

- ・高山市街地を通過する国道158号(上岡本町南交差点～国分寺東交差点)の観光繁忙期の渋滞緩和が課題である。
- ・駐車場への適切な誘導に加え、観光繁忙期における駐車場の需給バランスの改善が課題である。

##### 【将来像】

- ・快適な歩行空間の創出や交通渋滞の緩和などにより道路利用の快適性の向上を図る。(高山市第八次総合計画)
- ・高山駅周辺土地区画整理事業に併せ、既存駐車場の再整備を行い、区画整理事業に伴う新たな駐車需要及び市街地周辺部からの車両受け入れ、中心市街地への流入抑制を図る。(高山市駐車場整備計画)

### (2)エリアの課題



### (エリアWG体制)※

道路管理者	警察	運輸局	基礎自治体	交通事業者	その他
国土交通省 岐阜県	岐阜県警察	中部運輸局	高山市、下呂市 飛騨市	トラック・バス・タクシー 事業者など	学識経験者など

※「協議会」構成組織を中心とし、必要に応じ関係者の出席を求める

### (3)対策メニュー

対策メニュー	
総合対策等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東西軸(国道158号)に流入する交通量を中部縦貫自動車道へ転換させるため、案内看板の設置や経路変更を促すための情報提供(チラシの配布、ホームページでの情報提供)を実施し、交通渋滞の緩和を図る。</li> <li>・駐車場の需給バランスを改善させるために、案内看板等の設置や交通誘導員の配置によるフリンジ駐車場への誘導を行い駐車場を探すための交通を抑制する。</li> <li>・上記等のソフト施策を進め、交通渋滞の緩和を目指す。</li> </ul>
道路整備等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東西軸において市街地への流入が集中する国道158号の交通を分散させるため中部縦貫自動車道の整備を推進する。</li> <li>・南北軸において渋滞緩和を目的として、石浦バイパスの整備を推進する。</li> </ul>

## **2. 基本方針の改定**

# 2. 基本方針の改定

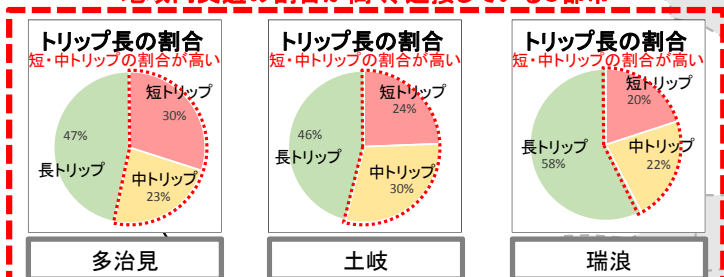
## 東濃圏域 基本方針の改定(検討エリア拡大)の経緯

### 東濃圏域の交通状況と課題

- 国道19号は長トリップ(20km以上)の割合が高いが、短・中トリップの割合は恵那から多治見に向かって大きくなる傾向。
  - 多治見市、土岐市、瑞浪市は、製造品出荷額等が増加傾向(H25→H29伸び率が15%)で、岐阜県全体、東濃地域全体にくらべ高い。
  - 地域間のOD流動を比較すると、多治見市～土岐市～瑞浪市の流動が多く地域間の結びつきが強い。
- ⇒ 幹線交通の円滑化を図るためには、交通流動等のつながりが強い多治見市・土岐市・瑞浪市の3都市が連携し、渋滞対策を検討していく必要がある。

### 東濃5市の車の動き(トリップ長)

地域内交通の割合が高く、近接している3都市



(多治見市) 短トリップの割合が国道19号沿線の5市の中で最も高い

多治見市の交通状況  
豊田町交差点付近 至 春日井市  
至 土岐市

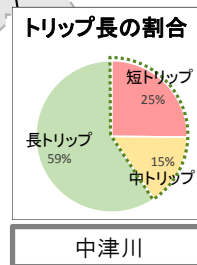
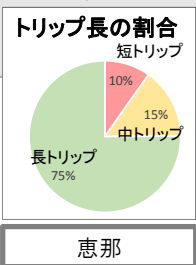


グラフ凡例  
 ■ 長トリップ(20km以上)  
 ■ 中トリップ(10-20km)  
 ■ 短トリップ(10km以下)

● 主要渋滞箇所(国道19号)



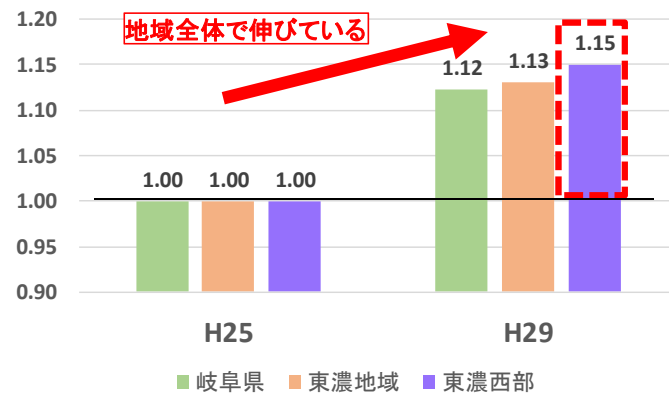
(中津川市) 短・中トリップの割合が高いが、立体化されている交差点があるため流れはスムーズ



トリップ長: ETC2. オプローブデータより算出  
 交通量: H27センサス  
 トリップ長算出方法:  
 国道19号の各市での代表断面(国道19号のうち市役所に近い箇所)を通過する交通の、ETC2. オプローブデータ(様式1-3:トリップデータ)を集計し算出

### 製造品出荷額の伸び率

製造品出荷額の伸び率(H25を基準)について、地域全体で伸びているが、東濃西部(多治見市・土岐市・瑞浪市)は特に伸び率が高い

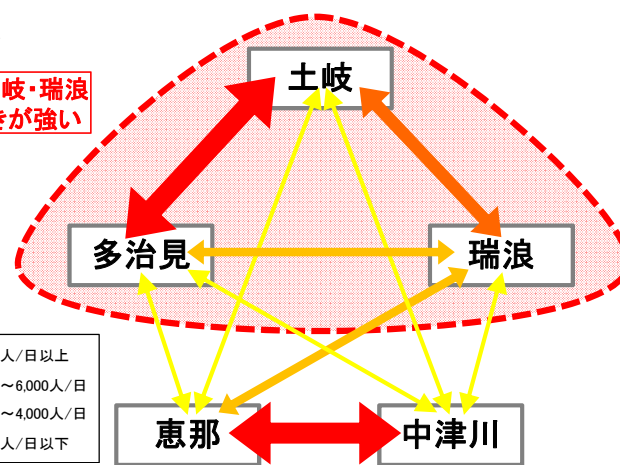


出典:工業統計

### 東濃5市の人の動き(通勤流動)

出典:  
H27国勢調査

多治見・土岐・瑞浪の結びつきが強い



# 2. 基本方針の改定

## 東濃圏域の渋滞対策の基本方針

### 渋滞対策の基本方針

◇ 市街地へ集中・流入する通勤交通・生活交通等に対して、公共交通への転換を促すために東濃圏域で、路線バス・コミュニティバスの利用促進策を実施するとともに、交通の円滑化を図るために、区画線変更や信号現示調整等の短期的対策や交差点改良等の道路整備を推進するなど、ソフト・ハードを含めた対策を検討・実施します。

### (1) エリアの概況

#### 東濃圏域の地域特性

- ・多治見市、土岐市、瑞浪市では窯業が盛んで、関連工場が多く立地。
- ・恵那市ではパルプ・紙加工、中津川市では電気機械が盛ん。
- ・高速IC周辺や国道19号に沿って、大規模事業所が多く立地している。
- ・土岐市の「土岐プレミアム・アウトレット」は観光入込客数は約733万人で岐阜県1位。
- ・恵那市と中津川市の境に(仮)リニア岐阜県駅・車両基地が設置予定。

#### 東濃圏域の交通特性

- ・東濃圏域は、中央自動車道と東海環状自動車道が高速交通の連結軸となり、国道19号と国道248号が一般道路の東西・南北の幹線道路軸を形成。
- ・朝夕ピーク時、市街地周辺への交通集中により、速度低下が発生。
- ・国道19号は、東濃地域と愛知県(春日井市、名古屋等)を結ぶ都市間の産業交通を分担しており、大型車混入率が高い。

#### 【現状の課題】

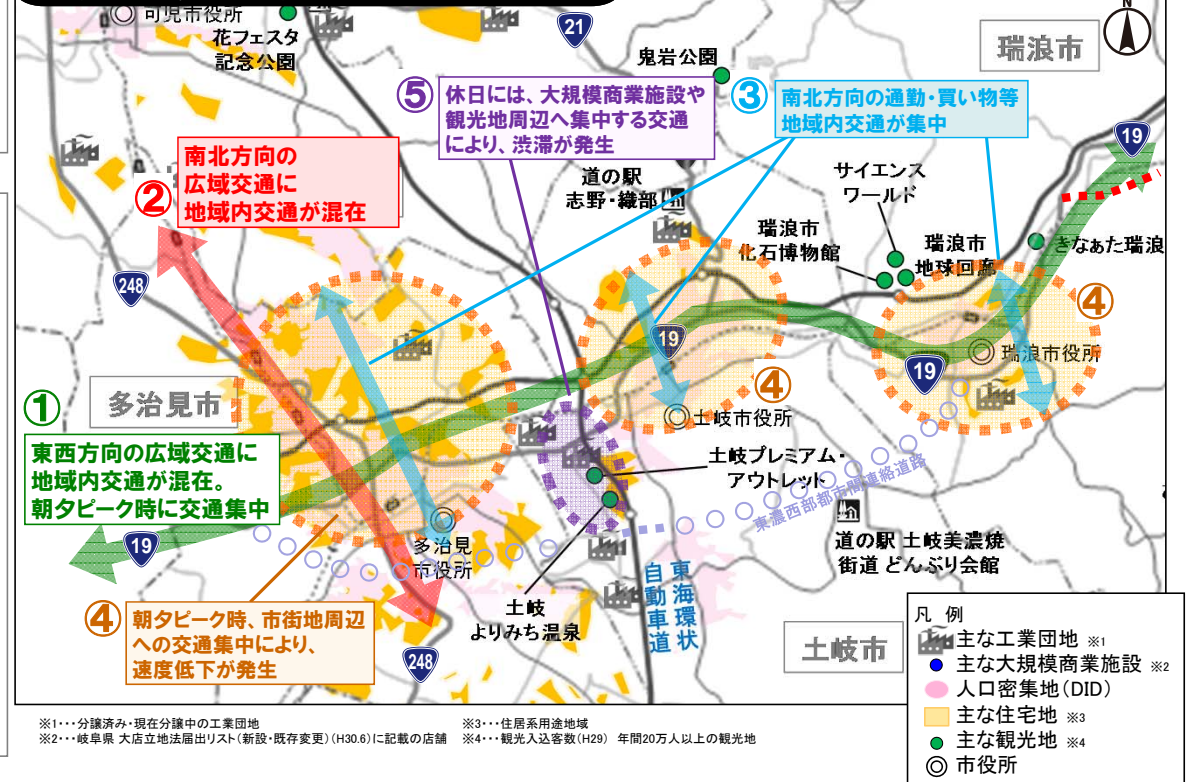
- ① 東西方向の広域交通を担う国道19号に、地域内交通が混在。朝夕ピーク時に交通集中し、速度低下が発生。
- ② 南北方向の広域交通を担う国道248号に、地域内交通が混在。
- ③ 南北方向の通勤・買い物等の地域内交通が集中。
- ④ 朝夕ピーク時、市街地周辺への交通集中により、速度低下が発生。
- ⑤ 休日には大規模商業施設や観光地周辺へ集中する交通により、渋滞が発生。

#### 【将来像】(マスタープランや将来の道路網構想などを参考に設定)

- ・多治見: 他都市との連携強化や中心地の再生を支援する道路づくり。
- ・土岐: 市内の円滑な移動促進や広域的な交流に配慮した道路体系の整備。
- ・瑞浪: 都市間の連絡性を強化する道路の整備。
- ・恵那: 拠点ネットワーク型都市構造の実現に向けた道路ネットワークの改善。
- ・中津川: 都市圏や市内の地域間を連携する幹線道路のネットワーク強化。

### (2) エリアの課題

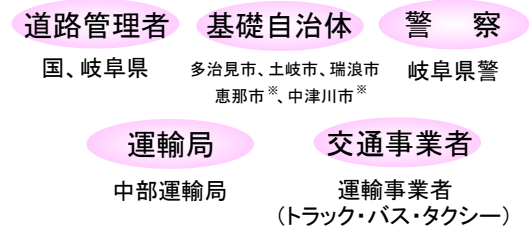
#### 東濃西部の現状の交通課題



### (3) 対策メニュー

対策メニュー	
総合対策等	・区画線変更や信号現示調整等の短期的対策や、公共交通ネットワークの「見える化」等のソフト施策の検討を進め、交通渋滞の緩和を進める。
都計道整備	・都市の骨格を形成する都市計画道路の整備検討を進める。
道路整備等	・南北軸において、市街地へ流入する通勤交通等を分散・迂回させるために、平和太平線、白山豊岡線等の整備検討を進める。 ・東西軸において、通過交通や通勤交通の市街地流入を避けるために、東西幹線道路網の整備検討を進める。 ・市街地内の局所的な混雑緩和のために、国道248号多治見IC交差点改良等の実施を進める。

#### (検討部会体制)※



※必要に応じ関係者の出席を求める

### **3. 今年度実施の主な取り組み**

# 3. 今年度実施の主な取り組み

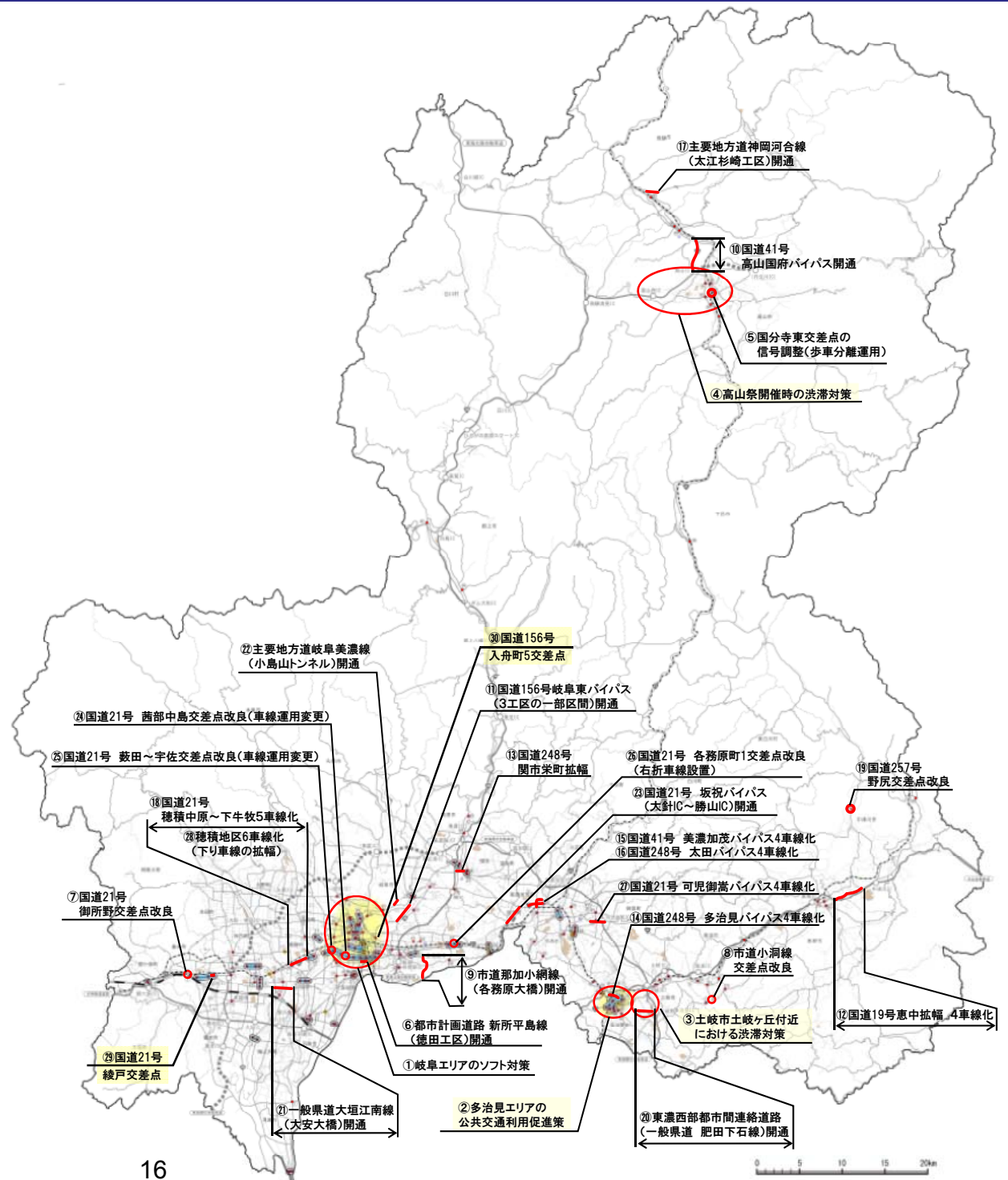
## 3-1 2013～2017年度に実施した主な対策

### 【総合対策等】

No	開通時期	対策内容	実施主体
①	継続的に実施中	岐阜エリアのソフト対策 ・BRTを軸とした利便性の高い公共交通ネットワークの構築	岐阜市 岐阜県警
②	継続的に実施中	多治見エリアの公共交通利用促進策	多治見市 東濃鉄道(株)
③	継続的に実施中	土岐市土岐ヶ丘付近における渋滞対策	土岐市土岐ヶ丘付近における渋滞対策検討会議
④	継続的に実施中	高山祭開催時の渋滞対策 ・経路分散 ・駐車場の容量確保・情報提供 ・時間帯の分散	飛騨地域渋滞対策検討部会
⑤	継続的に実施中	国分寺東交差点の信号調整(歩車分離運用)	岐阜県警

### 【道路整備等】

No	開通時期	対策内容	実施主体
⑥	2012年 9月	都市計画道路新所平島線(徳田工区)開通	岐阜県
⑦	2013年 3月	国道21号 御所野交差点改良	国土交通省
⑧	3月	市道小洞線 交差点改良	瑞浪市
⑨	3月24日	市道那加小網線(各務原大橋)開通	各務原市
⑩	9月22日	国道41号高山国府バイパス開通	国土交通省
⑪	10月19日	国道156号岐阜東バイパス(3工区の一部区間)開通	国土交通省
⑫	10月30日	国道19号恵中拡幅 4車線化	国土交通省
⑬	12月	国道248号 関市栄町拡幅	岐阜県
⑭	2014年 3月	国道248号 多治見バイパス4車線化	岐阜県
⑮	3月31日	国道41号 美濃加茂バイパス4車線化 国道248号 太田バイパス4車線化	国土交通省 岐阜県
⑰	5月	主要地方道神岡河合線(太江杉崎工区)開通	岐阜県
⑱	7月9日	国道21号 穂積中原～下牛牧5車線化	国土交通省
⑲	2015年 2月	国道257号 野尻交差点改良	岐阜県
⑳	2月16日	東濃西部都市間連絡道路(一般県道 肥田下石線)開通	岐阜県
㉑	2月18日	一般県道大垣江南線(大安大橋)開通	岐阜県
㉒	3月3日	主要地方道岐阜美濃線(小島山トンネル)開通	岐阜県
㉓	2016年 3月26日	国道21号 坂祝バイパス(大針IC～勝山IC)開通	国土交通省
㉔	2017年 2月27日	国道21号 西部中島交差点改良(車線運用変更)	国土交通省
㉕	2017年 2月28日	国道21号 藪田～宇佐交差点改良(車線運用変更)	国土交通省
㉖	2018年 2月28日	国道21号 各務原町1交差点改良(右折車線設置)	国土交通省
㉗	2018年 3月16日	国道21号 可児御嵩バイパス(可児御嵩IC東～瀬田)4車線化	国土交通省
㉘	2018年 3月26日	国道21号 穂積地区6車線化(下り車線の拡幅)	国土交通省
㉙	2018年 6月30日	国道21号 綾戸交差点改良(右折レーンの延伸)	国土交通省
㉚	2018年 12月18日	国道156号 入舟町5交差点(交差点改良)	国土交通省



# 3. 今年度実施の主な取り組み

## 3-2 実施した渋滞対策：岐阜都市圏

### (1) 国道21号 綾戸交差点改良(右折レーンの延伸) (実施主体:国土交通省) <2018.6.30供用>

**【課題】**

■ 国道21号の綾戸交差点では、既設右折レーン長の不足により、右折滞留車が直進車両を阻害し、渋滞が発生していました。

**【取組概要】**

■ 導流帯を活用し、右折レーンを延伸しました。

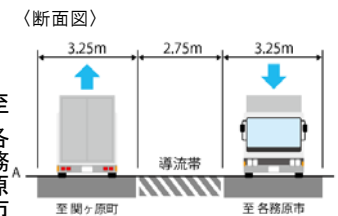
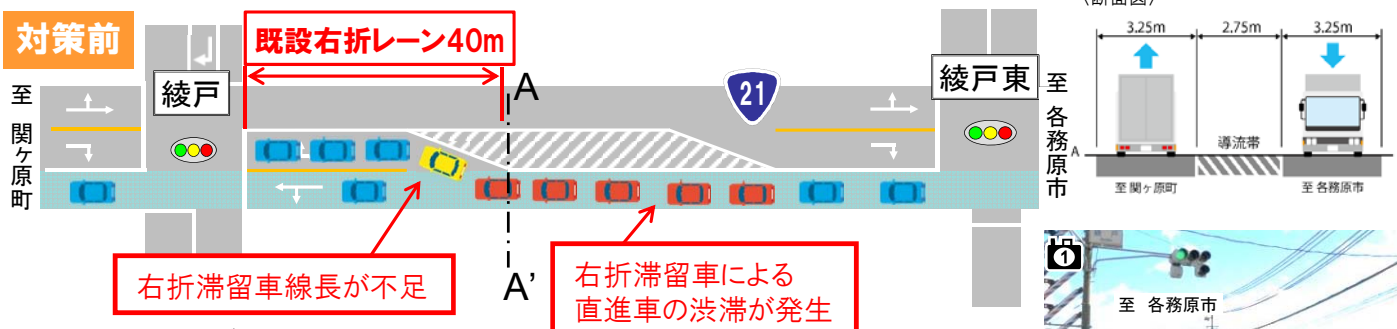
**【効果】**

■ 直進車の交通円滑性が確保され、右折滞留車による渋滞が解消されました。

**<<位置図>>**



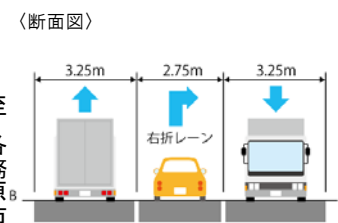
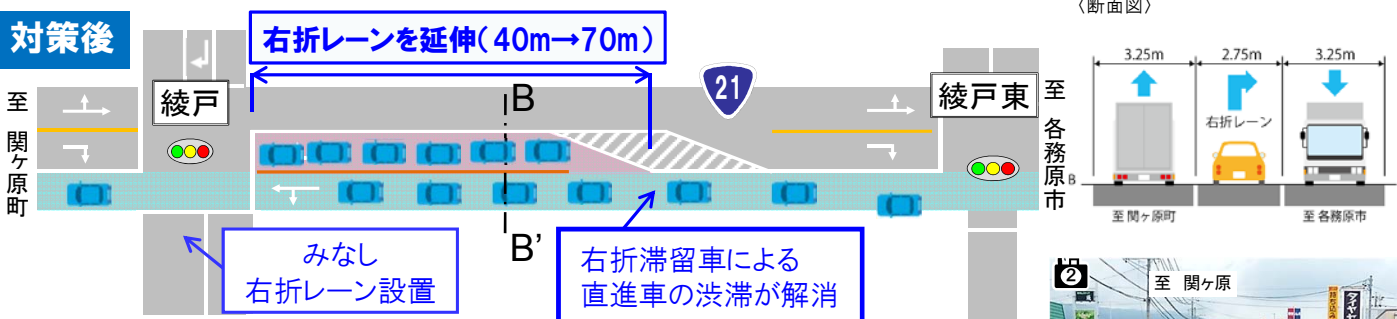
**<<対策>> 右折レーンの延伸(40m→70m)**



■ 旅行速度 (ETC2.0データ: 2018年5月 (平日))

凡例	0~20km/h	20~30km/h	30~40km/h	40~km/h
下り	7時台	8時台	9時台	
上り	7時台	8時台	9時台	

**<<広域図>>**



■ 旅行速度 (ETC2.0データ: 2018年9月 (平日))

凡例	0~20km/h	20~30km/h	30~40km/h	40~km/h
下り	7時台	8時台	9時台	
上り	7時台	8時台	9時台	

# 3. 今年度実施の主な取り組み

## 3-2 実施した渋滞対策：岐阜都市圏

### (2) 国道156号 入舟町5交差点(交差点改良) (実施主体:国土交通省) <2018.12.18供用>

**【課題】**

■ 国道156号入舟町5交差点では、朝夕ピーク時間帯の交通集中により、各方向において渋滞が発生しています。

**【取組概要】**

■ 停止線間の距離を短縮し、交差点をコンパクトにすることで、渋滞の緩和を図ります。

**【効果】**

■ 供用後のデータにより今後フォローアップします。



**【国道156号・入舟町5交差点の最大渋滞長と旅行速度】**

■ 対策前(平日8時台)



旅行速度：ETC2.0データ：2017年9月(平日)、最大渋滞長：2017年11月16日(木)調査

**対策前**



**対策後**

交差点改良





# 3. 今年度実施の主な取り組み

## 3-2 実施した渋滞対策：岐阜都市圏

### (3) 可茂地域・西濃地域・各務原地域の渋滞対策に関する意見交換について（実施主体：国土交通省）

#### 【開催の目的】

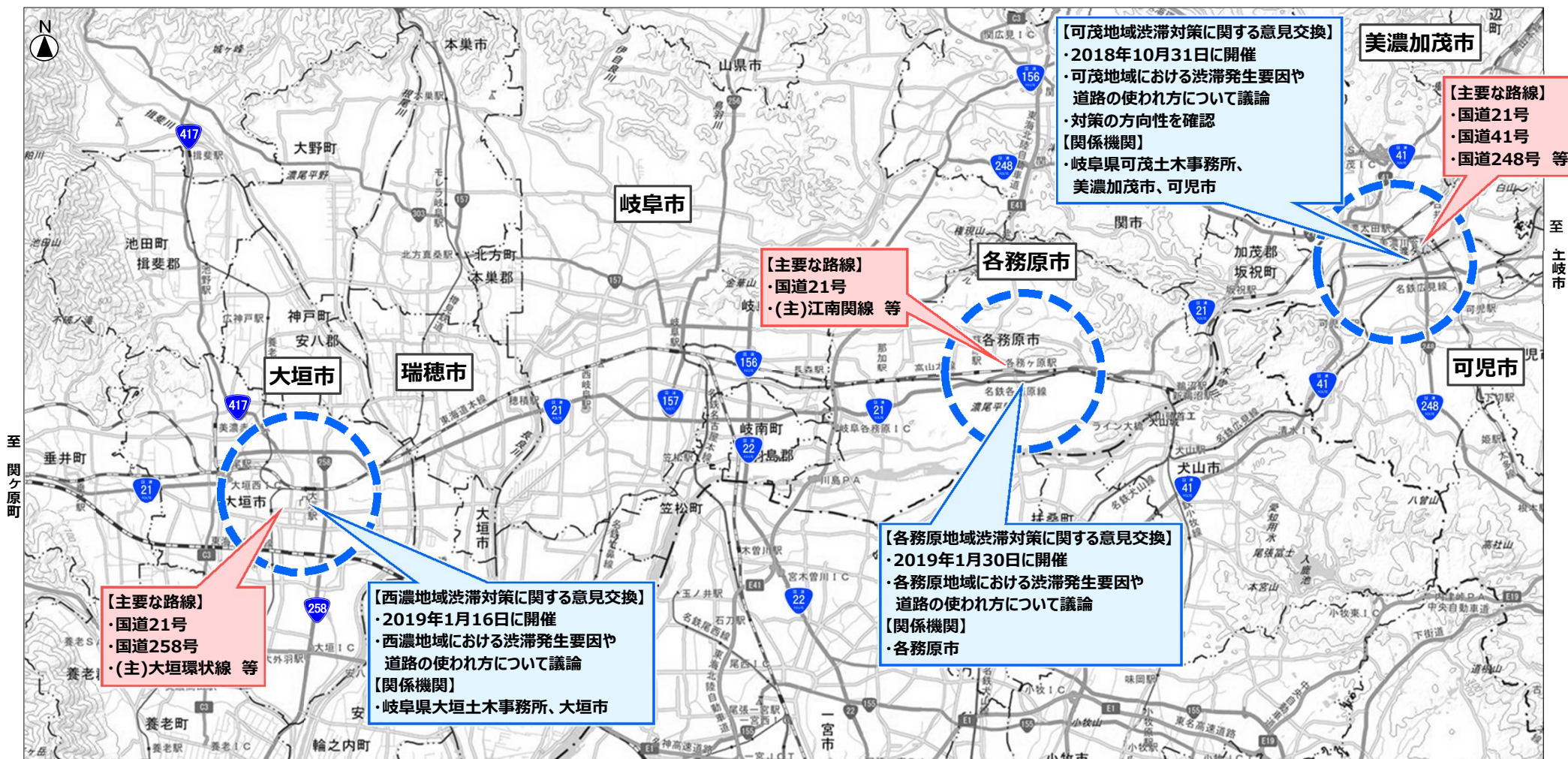
■各地域における現状の道路課題を抽出し、実情に応じた柔軟な対策を検討することを目的として、渋滞対策に関する意見交換を行いました。

#### 【取組概要】

■関係機関(岐阜県、各市)を交えて、各地域における道路課題の情報共有等を諮りました。

■可茂地域については、道路課題を共有した上で、対策の方向性を確認しました。

#### 【各地域の渋滞対策に関する意見交換】

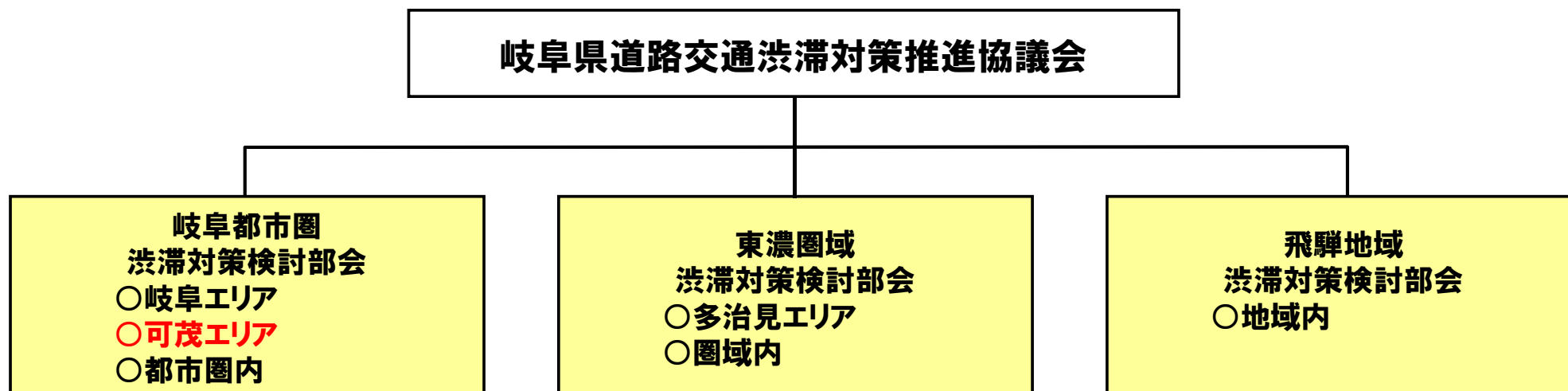


# 3. 今年度実施の主な取り組み

## 3-2 実施した渋滞対策：岐阜都市圏

### (4) 新たな体制【可茂エリア(岐阜都市圏)】(実施主体:国土交通省)

- 各圏域における、道路課題の抽出や渋滞対策等について意見交換を実施。
- 特に可茂地域では、坂祝バイパスの開通や可児御嵩バイパスの一部区間4車線化に伴い、一部交通渋滞等は緩和されたものの、木曾川渡河部等を中心に、依然として渋滞が発生している状況である。
- 新たに「可茂エリア」を設置することで、県や市・警察等の関係機関と渋滞対策を検討・実施していく。



■岐阜県内3圏域3エリアの概況(案)

圏域 (検討部会)	岐阜都市圏			東濃圏域		飛騨地域
エリア	岐阜エリア	可茂エリア		多治見エリア		
主な市町村等	岐阜市 岐南町等	美濃加茂市 可児市等	大垣市 各務原市等	多治見市付近	土岐市 瑞浪市 恵那市 中津川市等	高山市 飛騨市 下呂市
事務局	岐阜国道事務所			多治見砂防国道事務所		高山国道事務所

# 3. 今年度実施の主な取り組み

## 3-3 実施した渋滞対策：東濃圏域

### (1) 多治見市内公共交通利用促進(路線バス利用促進社会実験)の効果検証 (実施主体: 多治見市、東濃鉄道(株))

- 多治見市内を運行する路線バスの昼間運賃の上限を200円とする料金割引施策を平成27年度より実施しています。
- 施策後、バス利用が約1割増加、一部の交差点で渋滞が緩和。公共交通利用促進で一定の効果がありました。
- さらなる利用促進による渋滞緩和を図るため、市内住民を対象としたアンケートを実施し、「乗り継ぎ案内・利便性の向上」が必要であることを確認しました。

### ■ 公共交通利用促進(路線バス料金割引)の取組

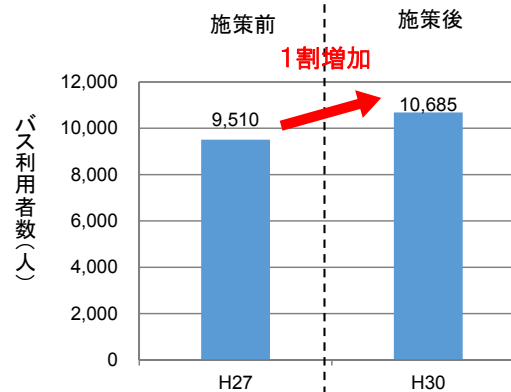
制度開始記念 出発式 [H27.10]



○ 施策はH27.10より1年間の社会実験を実施。1年毎に効果が確認され、H31.9まで期間延長中。平成31年度以降の施策の継続については多治見市において検討中。

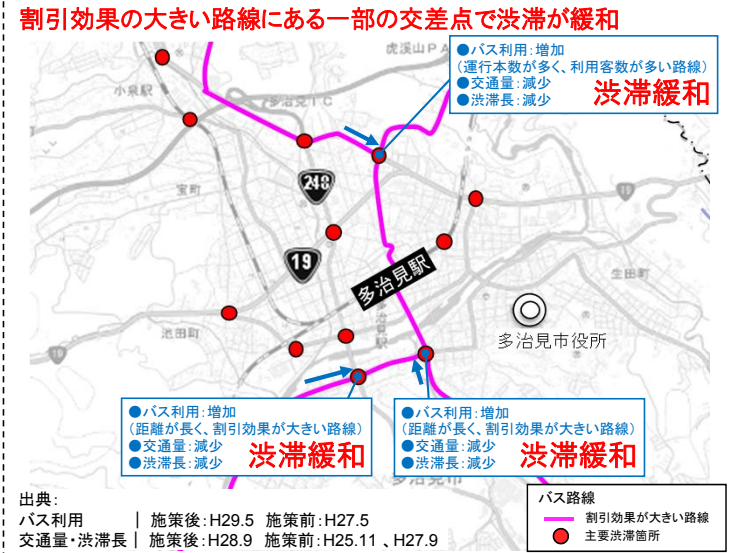
H27年度～ H29年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・H27.10より、路線バスの料金割引施策を実施</li> <li>・事前調査として、H27.9に交通実態調査を実施</li> <li>・取組状況等について、多治見エリアWGで議論</li> <li>・施策の効果検証の実施             <ul style="list-style-type: none"> <li>①バス利用状況調査(多治見市)</li> <li>②主要渋滞箇所等における交通実態調査(国)</li> </ul> </li> <li>・利用者への周知を促進するための広報を実施</li> <li>・H28、H29実態調査・施策の効果検証</li> </ul>
H30年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・H30.4.1より新バス停「文化会館口」を運用開始</li> <li>・バス利用者数の変化、周辺道路の交通状況について効果検証を実施</li> <li>・さらなる利用促進による渋滞緩和策を得るための住民アンケートを実施</li> </ul>

### ■ バス利用者数の変化



出典: 東鉄バス乗降数データ 平日10日間・10～16時  
多治見市内上限200円バス利用人員  
実施日: H27.5.18～22、5.25～29  
H30.5.14～18、5.21～25

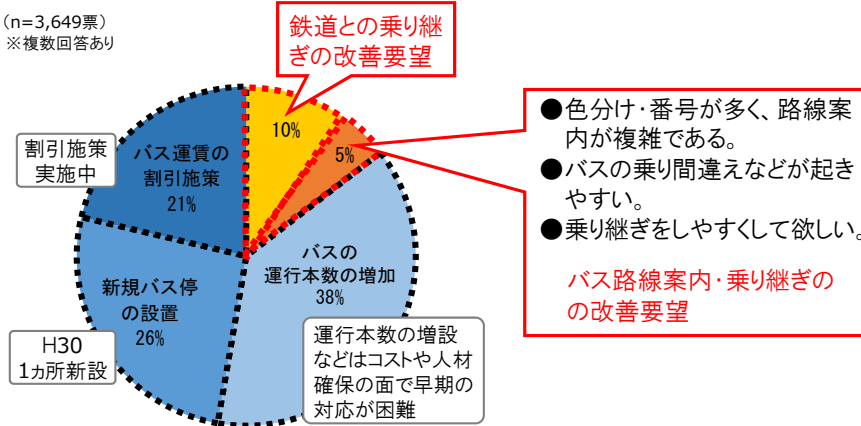
### ■ バス利用促進による渋滞緩和



### ■ 公共交通の利用促進に関する要望

住民アンケート 対象: 多治見市内9箇所の住宅団地にお住まいの方 (6,296世帯へ配布) 実施期間: H30.9.6～11.30 回答数: 3,163票(回収率50%)

(n=3,649票)  
※複数回答あり



- 色分け・番号が多く、路線案内が複雑である。
- バスの乗り間違えなどが起きやすい。
- 乗り継ぎをしやすいように欲しい。

路線案内や複数モード間の乗り継ぎ・利便性向上の必要性を確認

# 3. 今年度実施の主な取り組み

## 3-3 実施した渋滞対策：東濃圏域

### (2) 土岐市土岐ヶ丘付近における渋滞対策（実施主体：土岐市土岐ヶ丘付近における渋滞対策検討会議）

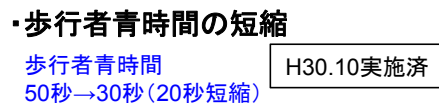
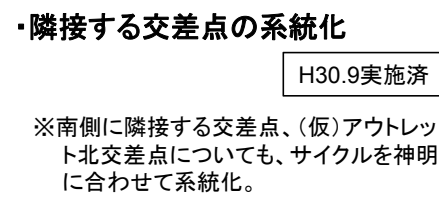
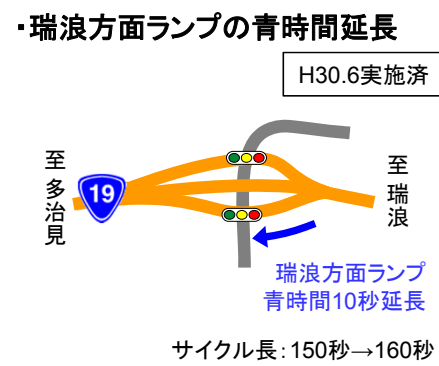
- 大型連休時に、国道19号神明交差点等、周辺道路において、土岐プレミアム・アウトレットなど大型商業施設への来場者の交通集中による著しい渋滞が発生しています。  
（土岐プレミアムアウトレットの年間入込客数：410万人(H17) ⇒ 736万人(H28)【約1.8倍】）
- 平成27年に立地者、道路管理者、交通管理者による検討会議を設置し、各機関の所掌の範囲内で連携・協力しながら、取組を推進しています。
- 渋滞状況を確認し、信号現示調整を実施。H31正月にはチラシを刷新、さらに、WEB上で渋滞回避術（駐車場の満空情報など）を紹介しました。

#### 位置図



#### 【対策】

##### ■ 信号現示調整



##### ■ WEBページ紹介

「急がば回れ」土岐アウトレットの渋滞回避術（土岐市土岐ヶ丘付近における渋滞対策）

駐車場の満空情報をスマホで確認可能に

##### ■ チラシの刷新

年末年始 土岐市 土岐プレミアム・アウトレット付近へお越しの際は

高速道路や迂回路の利用で スムーズなアクセス

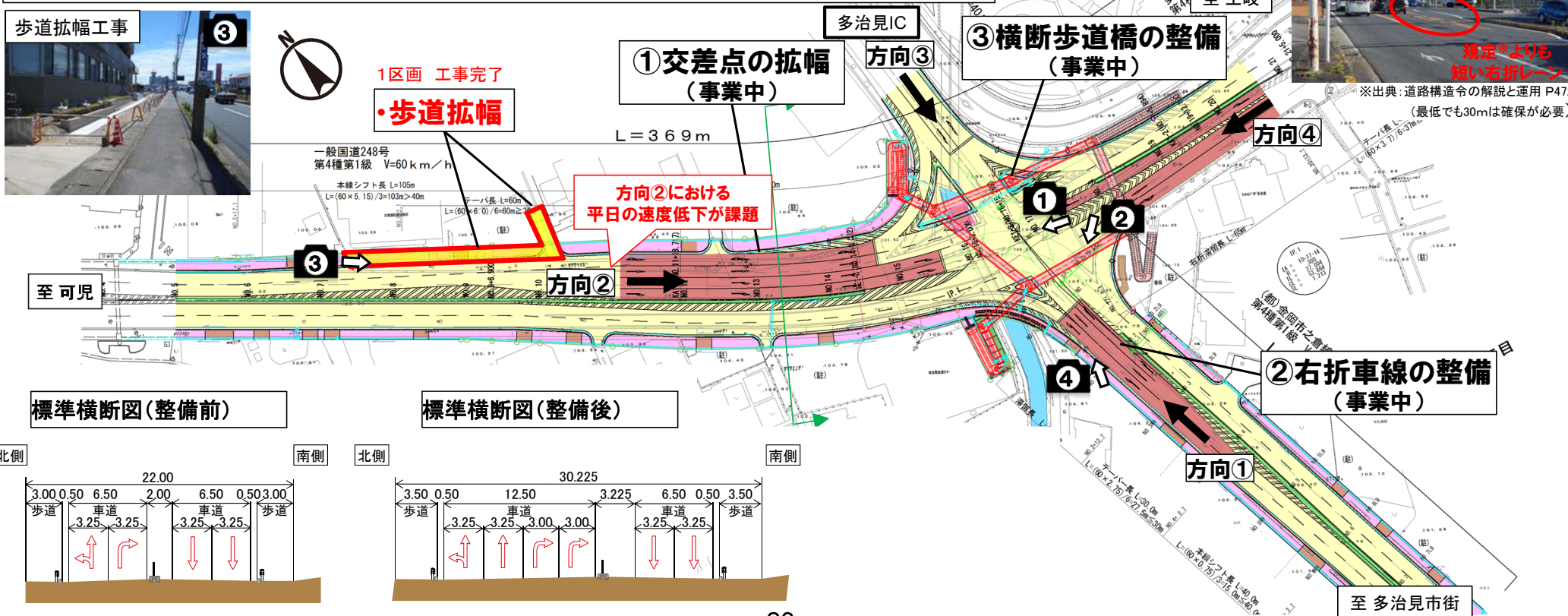
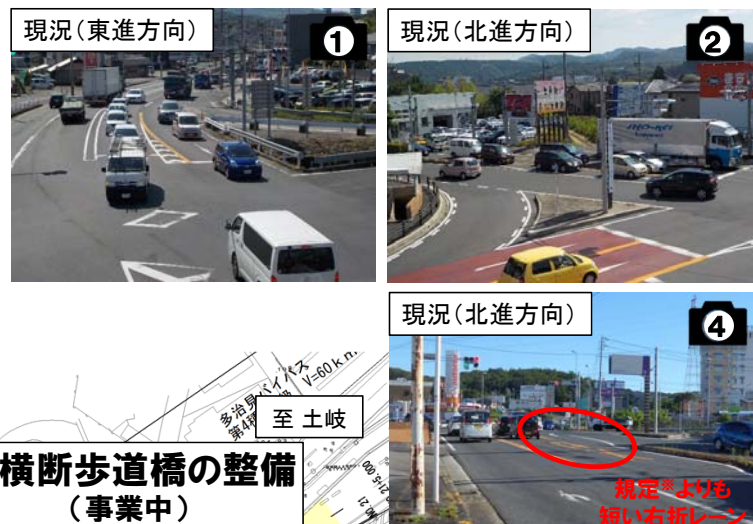
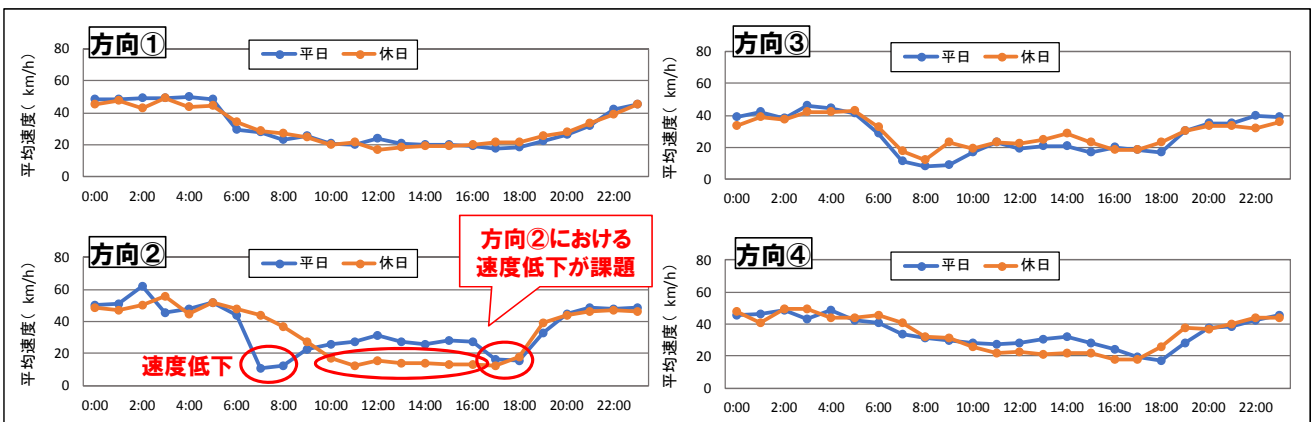
その1 迂回路が早い！そして便利！  
その2 早めの来場がスムーズ！  
その3 移動の前に渋滞情報をチェック！！

# 3. 今年度実施の主な取り組み

## 3-3 実施した渋滞対策:東濃圏域

### (3)多治見IC交差点改良(実施主体:岐阜県多治見土木事務所)

- 交通の円滑化、視認性の確保、自転車・歩行者の利便性向上のために交差点改良を実施していきます。(平成30年度は一部歩道拡幅工事完了)
- 付加車線の追加・延長等により、交差点流入時の円滑性の向上が期待されます。



# 3. 今年度実施の主な取り組み

## 3-4 実施した渋滞対策：高山地域

### (1) 高山市街地における渋滞対策

- 高山地域における観光繁忙期は、市街地を通過する国道158号への交通集中と駐車場の混雑箇所の偏りが交通課題となっています。
- 課題に対応するため、平成30年度に以下に示す渋滞対策(①経路分散、②容量確保・情報提供、③時間帯の分散)を実施しています。

#### ①経路分散：国道158号から中部縦貫道への経路変更の促進

- チラシ・ポスターによる渋滞回避  
おすすめルートの情報提供

・チラシやポスターを設置し、高山中心部までの渋滞回避おすすめルートや、駐車場の混雑予測情報などを提供



写真：道の駅ななもり清見

- 中部縦貫自動車道への案内看板の設置

・中部縦貫道上に案内看板を設置し、渋滞を回避する経路を案内



#### ②駐車場の容量確保・情報提供：市営駐車場の容量確保

- 無料臨時駐車場(匠ヶ丘)の開設と無料シャトルバスによる送迎
- ・郊外に無料臨時駐車場を開設し、市街地と無料のシャトルバスで接続



#### ③時間帯の分散：高山市～他都市の所要時間、駐車場リアルタイム満車・空車情報を提供

- ダッシュボード(HP)によるアクセスカレンダー等の提供
- ・利用時間分散を目的として、ダッシュボード上で所要時間や駐車場の満空情報などを一元化して表示

高山観光情報ダッシュボード

高山アクセスカレンダー

現在の方面別所要時間をご案内します。  
9月28日(金)以降は、各方面と高山市の所要時間をリアルタイムで表示致します。  
高山祭期間中の朝日のアクセスカレンダーはこちら

方面別の所要時間  
2018年10月09日(火) 10:30時点

大阪 207分  
名古屋 161分  
高山 201分  
高山 118分  
東京 316分  
255分

今日の天気 明日の天気  
晴のち曇 曇時々雨

高山市街地駐車場 満車・空車情報

駐車場の駐車状況の予測情報

駅西駐車場 利用者の皆様へ

- 高山市街地駐車場リアルタイム満車・空車情報の提供

【高山市街地駐車場満車・空車情報ホームページ】

駐車場名	車種	空車台数	混雑状況	営業時間	駐車料金
市営駐車場					
1 空町駐車場	普通車	64台	空	終日	(昼) 30分までごと150円 (夜) 1時間までごと50円
2 えびね駐車場	普通車	36台	空	終日	(昼) 30分までごと150円 (夜) 1時間までごと50円
3 神明駐車場_1階	普通車	16台	空	終日	(昼) 30分までごと150円 (夜) 1時間までごと50円
4 神明駐車場_2階	普通車	0台	満	終日	(昼) 30分までごと150円 (夜) 1時間までごと50円
	大型	1台	混	終日	(昼) 1時間までごと1,200円 (夜) 1時間までごと300円
5 弥生橋駐車場	普通車	7台	空	終日	(昼) 30分までごと150円 (夜) 1時間までごと50円

- おすすめ駐車場情報の提供
- ・比較的混雑しない駐車場のリアルタイム空き台数、駐車場から観光地へのアクセス情報等を提供



- 商品券配布の告知

・おすすめ駐車場の利用促進のため商品券を配布

10月9日(火) 13時より  
対象駐車場ご利用で  
**500円分**  
商品券  
プレゼント!!

秋の高山祭期間中

¥500

日時	2018年10月9日(火) 13時～
対象駐車場	天満駐車場、駅西駐車場
配布枚数	各駐車場100枚(先着)
商品券ご利用可店	高山市商店街振興組合連合会ホームページ http://www.takayamashi-houen.net/ticket.html?page_id=36

## **4. 来年度の主な取り組み予定**

# 4. 来年度の主な取り組み予定

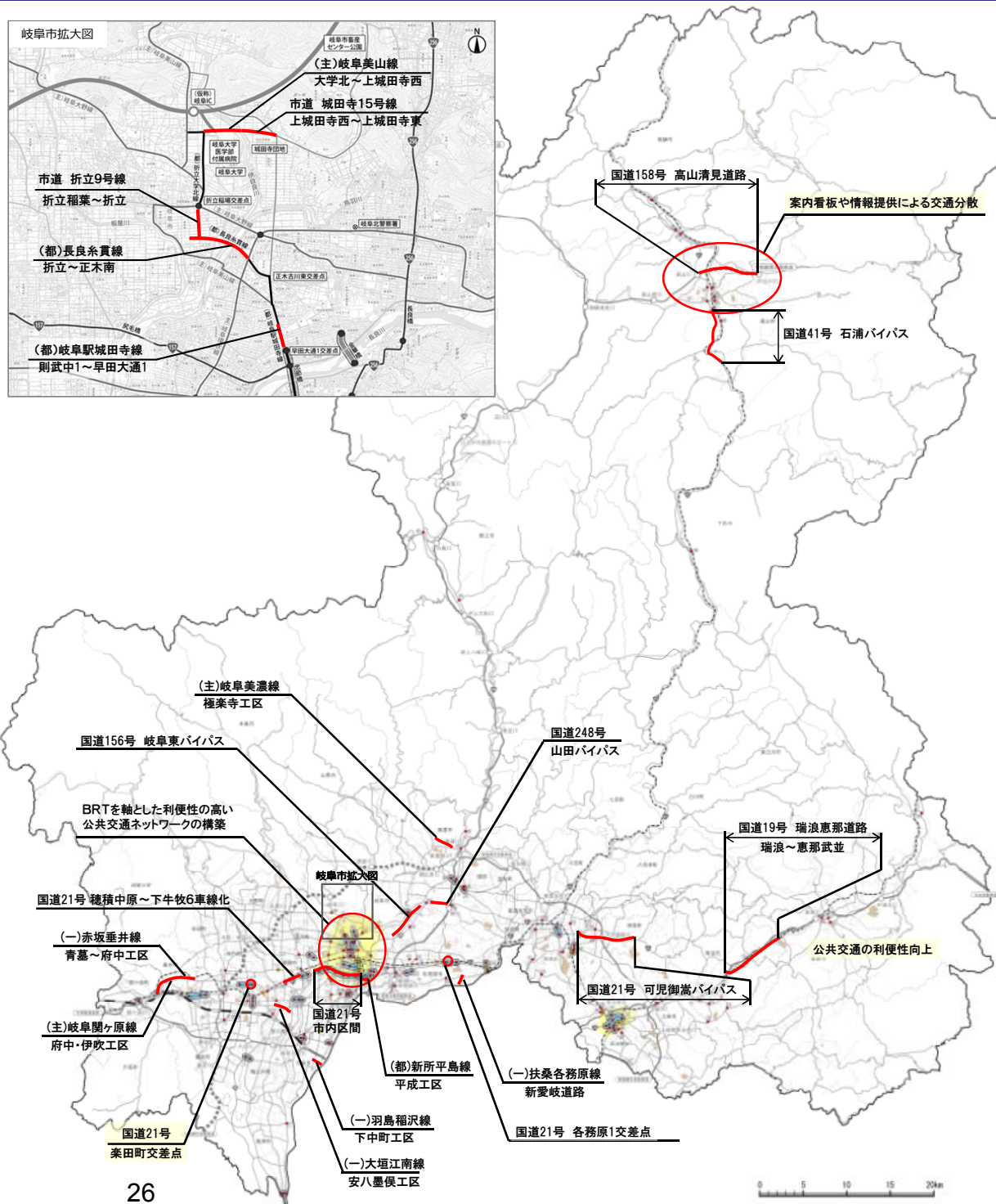
## 4-1 エリアの基本方針に基づく対策

### 【総合対策等】

エリア	箇所	対策内容	実施主体	実施状況
岐阜エリア	岐阜市街	●BRTを軸とした利便性の高い公共交通ネットワークの構築	岐阜市 岐阜県警察	実施中
東濃圏域	東濃圏域	●公共交通の利便性向上：公共交通ネットワークの「見える化」等	東濃圏域渋滞対策検討部会	実施中
高山地域	高山市街	●案内看板や情報提供による交通分散	飛騨地域渋滞対策検討部会	実施中

### 【道路整備等】

エリア	箇所	対策内容	実施主体	実施状況
岐阜エリア	(主)岐阜美山線 大学北～上城田寺西	東海環状自動車道・(仮称)岐阜インターチェンジ(IC)へのアクセス道路整備	岐阜県	実施中
岐阜エリア	市道 城田寺15号線 上城田寺西～上城田寺東		岐阜市	2019年度完了予定
岐阜エリア	市道 折立9号線 折立稲葉～折立		岐阜市	2019年度完了予定
岐阜エリア	(都)長良糸貫線 折立～正木南		岐阜県	実施中
岐阜エリア	(都)岐阜駅城田寺線 則武中1～早田大通1	改良整備	岐阜県	実施中
岐阜エリア	国道21号 桑田町交差点	交差点改良	国土交通省	実施中
岐阜エリア	国道21号 市内区間	交通容量の拡大の検討	国土交通省	実施中
岐阜エリア	国道156号 岐阜東バイパス	改良整備	国土交通省	実施中
岐阜エリア	(都)新所平島線 平成工区	改良整備	岐阜県	実施中
岐阜都市圏	国道248号 山田バイパス	4車線化	岐阜県	実施中
岐阜都市圏	(主)岐阜関ヶ原線 府中伊吹工区	改良整備	岐阜県	実施中
岐阜都市圏	(主)岐阜美濃線 極楽寺工区	改良整備	岐阜県	実施中
岐阜都市圏	(一)羽島福沢線 下中町工区	改良整備	岐阜県	実施中
岐阜都市圏	(一)扶桑各務原線 新愛岐道路	改良整備	岐阜県	実施中
岐阜都市圏	(一)大垣江南線 安八墨俣工区	改良整備	岐阜県	実施中
岐阜都市圏	(一)赤坂垂井線 青墓府中工区	改良整備	岐阜県	実施中
東濃圏域	国道19号 瑞浪恵那道路	瑞浪～恵那武並の整備	国土交通省	実施中
東濃圏域	国道248号 多治見IC交差点	交差点改良	岐阜県	実施中





# 4. 来年度の主な取り組み予定

## 4-2 岐阜都市圏の渋滞対策

### (1) 国道21号・楽田町交差点改良（実施主体:国土交通省）

【課題】

■ 国道21号楽田町交差点では、西側直進車線の減少による織り込みや右折車滞留による直進車への影響により、直進車線で交通が錯綜しています。

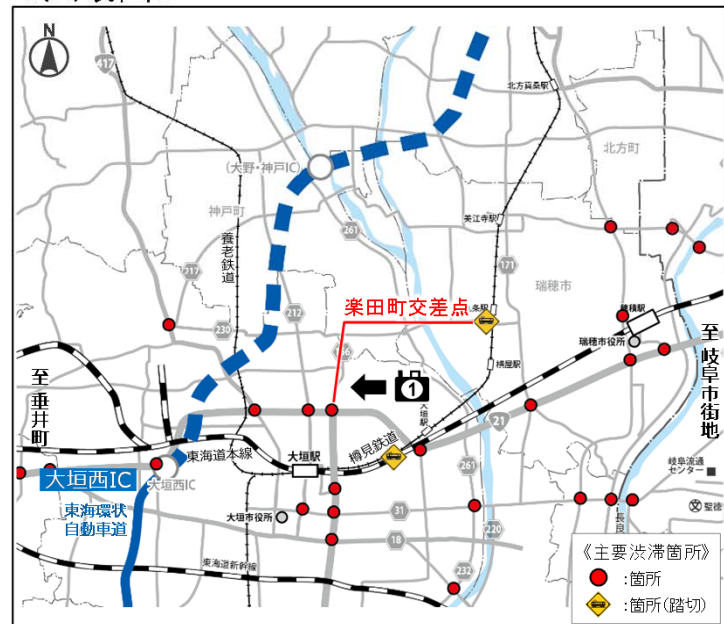
【取組概要】

■ 交差点西側の直進車線を3車線確保し、東側の交差点流出部に付加車線を設置することにより、渋滞の緩和を図ります。

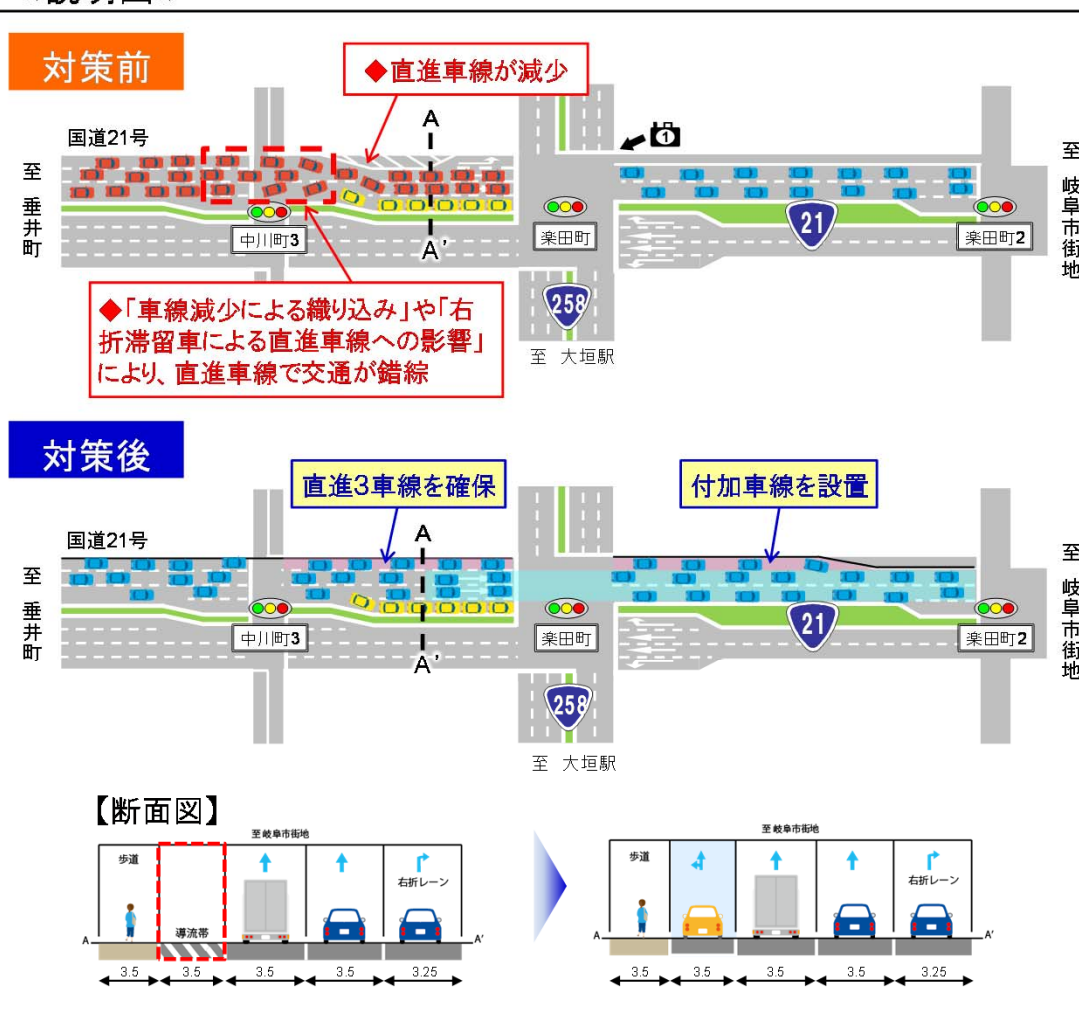
《位置図》



《広域図》



《説明図》



# 4. 来年度の主な取り組み予定

## 4-2 岐阜都市圏の渋滞対策

### (2) 岐阜市内区間(国道21号)におけるソフト対策検討

#### 【課題】

■岐阜市内区間(国道21号)は、特に朝夕で複数の交差点を跨ぐ連続的な速度低下が発生し、都市間を結ぶ通勤・業務交通のアクセス性が低下しています。

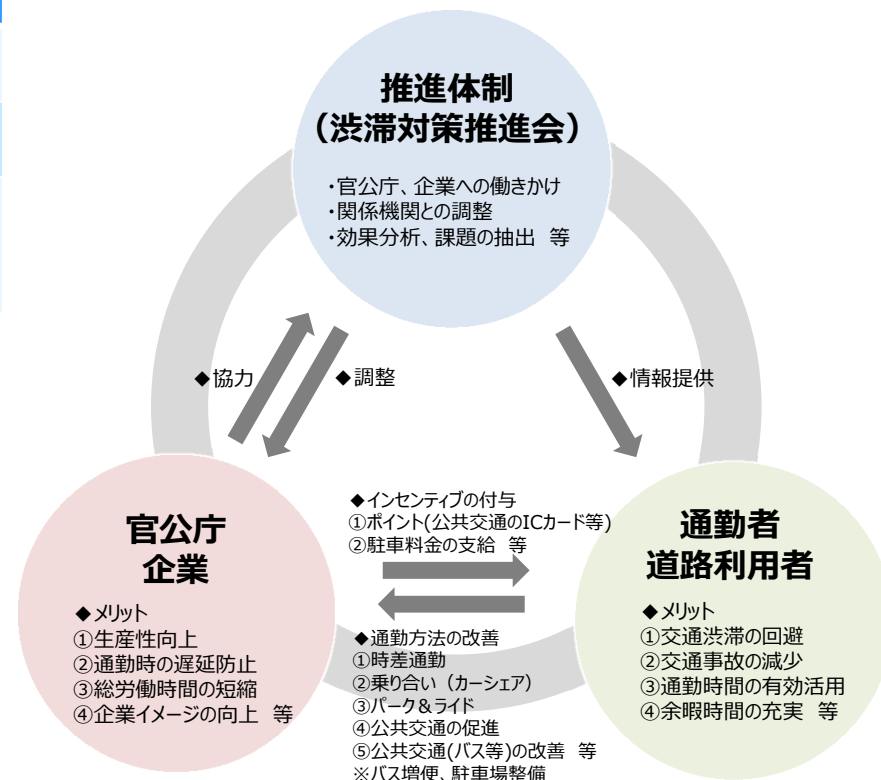
#### 【取組概要】

■岐阜県、岐阜市を交えて、交通需要削減を目的としたソフト対策実施に向けた方向性や、岐阜県、岐阜市の交通需要削減に向けた現在の取組状況に関する情報共有を諮り、ソフト対策の取組方法に関して検討を進めます。

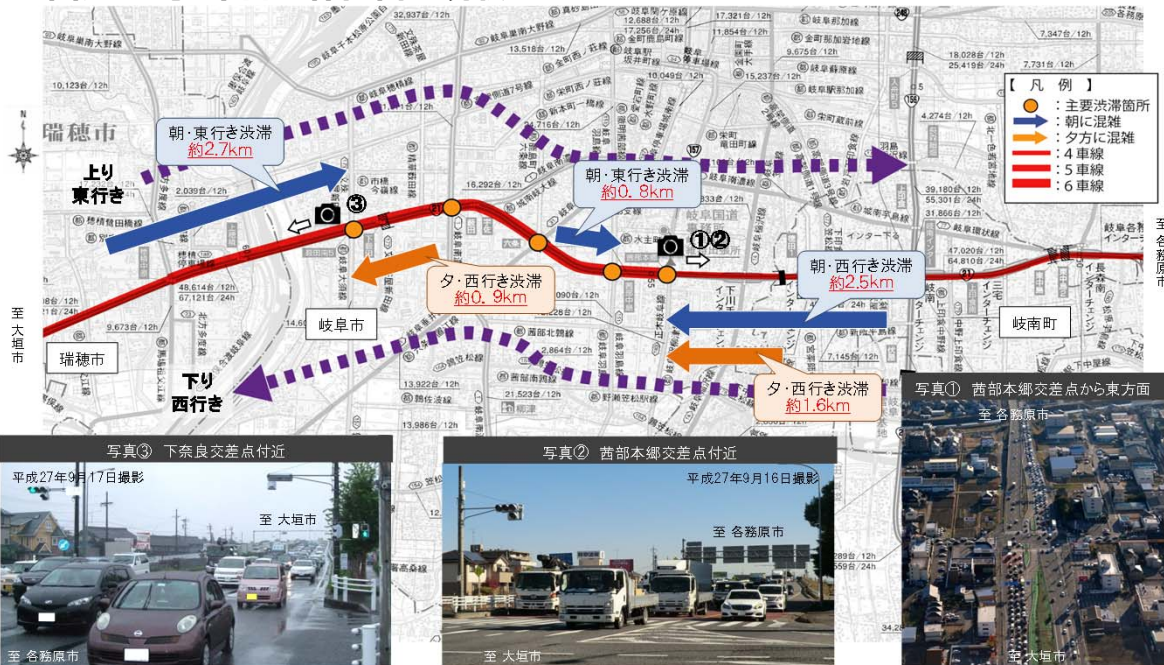
#### ◆想定される対策メニュー(案)

対策メニュー	対策の内容	実施方法(案)
①交通手段の変更	・公共交通機関の利用促進 ・通勤方法の変更	・バスの利用促進 ・パーク&ライド駐車場の設置
②交通需要の削減	・公共交通や乗り合い	・パーク&ライド等を活用した公共交通や乗り合い交通の活用
③広報展開による周知	・広報展開による周知  ・渋滞情報の提供	・新聞、自治体広報紙、道路横断幕、路上看板、チラシ・ポスター、岐阜国道事務所・岐阜県・岐阜市ホームページ ・ラジオ、ポータルサイトの設置 (パソコン、携帯等)

#### ◆ソフト対策の実施に向けた体制(案)



#### ◆国道21号・市内立体区間の現状



# 4. 来年度の主な取り組み予定

## 4-3 東濃圏域の渋滞対策

### ■ 公共交通の利便性向上：公共交通ネットワークの「見える化」

#### ■ [公共交通ネットワークの「見える化」による短期的対策]

公共交通ネットワークの「見える化」による公共交通の利用を促進し、東濃圏域全体で積極的に取り組むことで、将来的にマイカー利用から交通モード転換を促すための環境整備を展開。

来年度は東濃圏域内の既の実施された事例を参考に、圏域全体で「公共交通ネットワークの「見える化」活用術」に取り組むために関係機関との議論を開始。

### ■ 公共交通ネットワークの「見える化」活用術

- 標準的なバス情報フォーマットによる経路検索サービスへの対応

「標準的なバス情報フォーマット」による情報提供のイメージ



The infographic '見える化 データ活用術' (Visible Data Utilization Techniques) provides several tips for utilizing bus data. It includes:
 

- デジタルサイネージへ情報を反映 (Reflect information on digital signage): Information can be displayed on digital signage at bus stops.
- 業務効率化 (Business Efficiency): Automating the creation of timetables and stop information.
- 経路検索サービスへの対応 (Response to route search services): Utilizing standard bus information formats for route search services.
- デジタルサイネージに! (Digital Signage!): Utilizing digital signage for information display.
- 見える化共通入力フォーマットで「見える化」を進めましょう! (Let's advance 'visible data' with the visible data common input format!)

 Logos for '路線図ドットコム' (Route Map Dot Com) and '中部運輸局' (Chubu Transport Bureau) are also present.

- デジタルサイネージ

#### 事例

#### 時刻表データを大型ディスプレイに表示



多治見市・多治見駅前バス乗り場待合室



多治見市・多治見市民病院ロビー

#### 中津川市坂下地区コミュニティバスでは、バスロケーションのモニター表示も実施

The screenshot shows a bus location monitor for '中津川市 坂下地区 コミュニティバス' (Nakatsugawa City Sakashita Area Community Bus). It displays a list of routes and their arrival times:
 

路線 Route	到着 Arrival
上郷・松源地線<右回り>	約4分 4 min
上郷・松源地線<右回り>	約26分 26 min
上野・合郷線	13:17 到着 on time
上野・合郷線	14:00 到着 on time
外羽線<下り>	14:07 到着 on time

 A map on the right shows the bus route. Logos for MOQUL and SkyBrain are visible at the bottom.

中津川市・坂下地区コミュニティバス  
バスロケーションモニター表示事例



中津川市・坂下病院ロビー

# 4. 来年度の主な取り組み予定

## 4-4 高山地域の渋滞対策

### 【取組概要】

■平成31年度は従来の取組みに加え、無料臨時駐車場を活用した「①繁忙期のピーク分散」、ボトルネック個所である「②国分寺東交差点での渋滞対策」、様々な情報を整理した「③高山観光情報ダッシュボードの有効活用」を実施します。

#### ①繁忙期のピーク分散

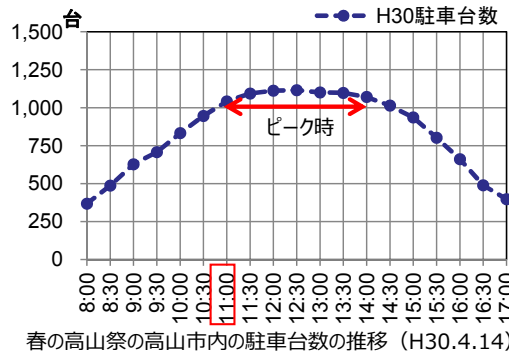
⇒繁忙期の市内駐車場の混雑ピーク時間を分散させるために、過年度に引き続き高山市郊外にある匠ヶ丘無料臨時駐車場に観光客を誘導する。

・無料臨時駐車場に**11時以降**に来た観光客に対して商品券を配布

⇒**ピーク時にFRINGE駐車場（匠ヶ丘）へ停めることを商品券（500円）でカバー**  
**※商品券は11時以降先着順に配布**



春の高山祭の匠ヶ丘無料臨時駐車場の様子 (H30.4.14)



春の高山祭の高山市内の駐車台数の推移 (H30.4.14)

#### ③高山観光情報ダッシュボードの有効活用

⇒満車となった市営駐車場入口でダッシュボードを紹介するチラシを配布する。

**春の高山祭 市営・公営・臨時駐車場のご案内**

○常設駐車場			
No.	駐車場名	車種	任務
①	空町	普通車	馬場町2丁目115
②	えび坂	普通車	馬場町2丁目1-1
③	X 神明	駐車不可	神明町4丁目28-4
④	弥生橋	普通車	大町1丁目2-1
⑤	X かし紙	駐車不可	本町2丁目9
⑥	花園	普通車	花園町2丁目14-4
⑦	広小路	普通車	名田町2丁目1
⑧	天満	普通車	名田町2丁目9
⑨	不動橋	普通車	七日町2丁目135-1
⑩	高山駅西	普通車	昭和町1丁目59
⑪	匠ヶ丘(無料)	普通車	匠ヶ丘町300付近

※匠ヶ丘(無料)は9:00-21:30、11月3日00:00-16:30

○臨時駐車場(民間・市営満車時に開設)			
No.	駐車場名	車種	任務
⑫	西小学校	普通車	昭和町2丁目18-1
⑬	花里小学校	普通車	花里町1丁目54

※臨時駐車場は、市営駐車場の常設駐車場の満車になってから開設します。  
 ※臨時駐車場の利用は、雨天時は開設しません。(グラウンド状況による)  
 ※開設前に道路上で待機する事、無断で進入して駐車する事は絶対にしないで下さい。

チラシ(案)

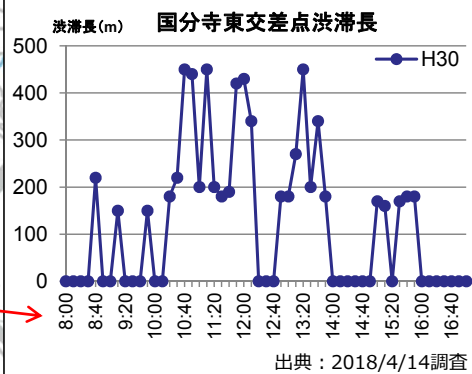
・駐車できなかったドライバーに対して、「**駐車場位置**」と「**ダッシュボードのQRコードと検索方法**」を記載した**チラシ(A5サイズを想定)**を配布。

対象時間は、市営駐車場がおおむね満車となる**11~14時**

民営駐車場への影響を配慮

#### ②国分寺東交差点での渋滞対策

⇒空町駐車場・えび坂駐車場が満車になった場合、国分寺東交差点にて直進（北向き）を促す看板を設置し、花園駐車場や不動橋駐車場へ誘導し、国分寺東交差点での渋滞を抑制する。



## **5. 県全体の交通状況・トピックス等**

# 4. 県全体の交通状況・トピック等

## ■ 東海北陸自動車道(白鳥IC～飛騨清見IC・4車線化)

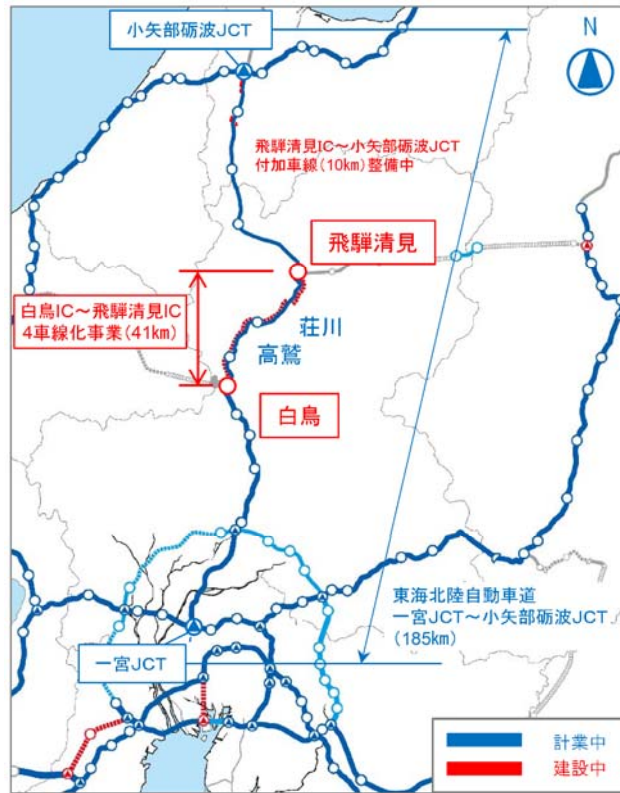
### 【事業概要】

■ 東海北陸自動車道は、2008年度に全線(185km)が開通し、並行して暫定2車線区間の4車線化も順次進められ、2009年度までに、一宮JCT～白鳥IC間(76km)において4車線で運用しています。白鳥IC～飛騨清見IC間(41km)の4車線化事業は、2012年度に事業化され、2018年11月30日に白鳥IC～高鷲IC間、2018年12月8日にひるがの高原SA～飛騨清見IC間が供用し、残る区間についても2018年度内の供用を目指し事業進捗中です。

### 【整備効果】

■ 4車線化による整備効果として、「①渋滞の解消とスキー場入込客数の増加、②機能強化による災害時のリダンダンシーの確保、③更なる安全性・信頼性の向上」が挙げられています。

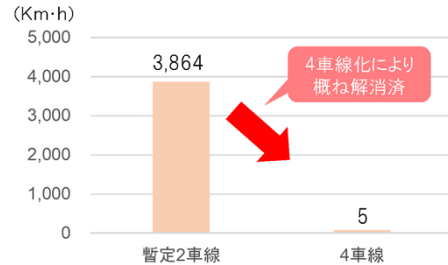
### 《位置図》



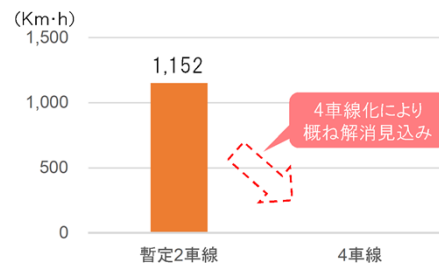
### 《整備効果》

#### 【整備効果①】 渋滞の解消とスキー場入込客数の増加

■ 交通集中による渋滞量※1  
美並IC～白鳥IC※2



白鳥IC～飛騨清見IC※2



【白鳥IC～高鷲IC間(高鷲トンネル)を先頭にした渋滞の状況】

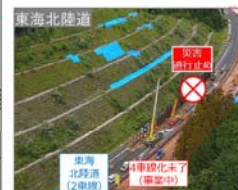
※1 当該区間を先頭にした渋滞量(渋滞延長×渋滞時間)  
※2 美並IC～白鳥ICの暫定2車線は2008年、4車線は2017年  
白鳥IC～飛騨清見ICの暫定2車線は2017年

#### 【整備効果②】 機能強化による災害時のリダンダンシーの確保

■ 暫定2車線区間における災害による通行止め事例(2018年7月)

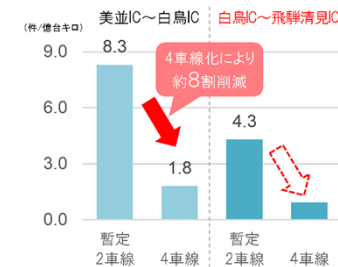


○「平成30年7月豪雨」により、東海北陸道および並行する一般国道156号などで、災害による通行止めが発生しました。



#### 【整備効果③】 更なる安全性・信頼性の向上

■ 死傷事故率



【大雪による狭い道路幅】



※白鳥IC～飛騨清見ICの暫定2車線は、2015～2017年の平均  
美並IC～白鳥ICの暫定2車線は2008年、4車線は2015～2017年の平均



※当日の天候などにより、時間が前後する場合があります。